～昭和ヤリ上がり伝～

NAMAZU

3

劇画 景山ロウ

原作 八幡萬十朗

人物紹介

何もなかったあの時代――
さえない男がちょっとの運と大きな性意で突き進む!!

鯰谷（なまず）シゲル（なまず）
S・Nグループ社長。人並み外れたデカチンの持ち主。

美代
なまずの妻。奥ゆかしいのにエロエロという理想的な女性。

辻 慶子
有名な歌手。なまずのデカチンにハマってしまった女性の一人。

緑川マコト
なまずが住んでるアパートの隣人。電動バイブの開発者でなまずを慕っている。

安田（ヤス）
押し売りが生業の男。貧乏だったなまずの世話をしてやっている。

目次

004…第二十二話 再貝・中編

026…第二十三話 再貝・後編

048…第二十四話 お引っ越C

070…第二十五話 ちんちん電車

092…第二十六話 とうふ〜ん

114…第二十七話 駄菓C

136…第二十八話 チン窓の令嬢・前編

158…第二十九話 チン窓の令嬢・後編

180…第三十話 傷チン

©2017 景山ロウ

第二十二話／再見・中編

神龍組
ああ
あねさん……
フフッ
乳首を
こんなに硬く
して……
ピチャ
こっちも
さぞかし
……
ああん……
チイチャ

ああ～～っ
そ…そこダメッ
気持ちいい……
おやおや
肉芽がこんなに
ふくらんでるよ
……!?
あねさん　あたし
もうダメ……
お願い
一緒にいって
……
フフッ　じゃあ
アレを使おう
かね……

ああっ
す…すごいっ
いい～～っ！

親分
つれてまいり
ました！
入れ！
失礼しやす！
ガラッ
緑川
なんでここへ
つれてこられたか
わかってるな!?
……
……

おめえと鮫谷(なまずや)がもと締めのわたしに内緒でバイブを売りさばいてるのはばれてんだよ
この落とし前はつけてもらうよヤスと三人で仲よく東京湾に沈んでもらおうか！

ひえええっあっしはなにも知りやせんで……
ってことは師匠も危ない……
気づかねえのはおめえの責任だろうが！

あっしにゃ女房と子供が……
どうかそれだけは……
親分ヤキは入れたんでそこまでは……
うるさいよ
役立たずのムコ養子のくせにわたしに逆らおうってのかい!?

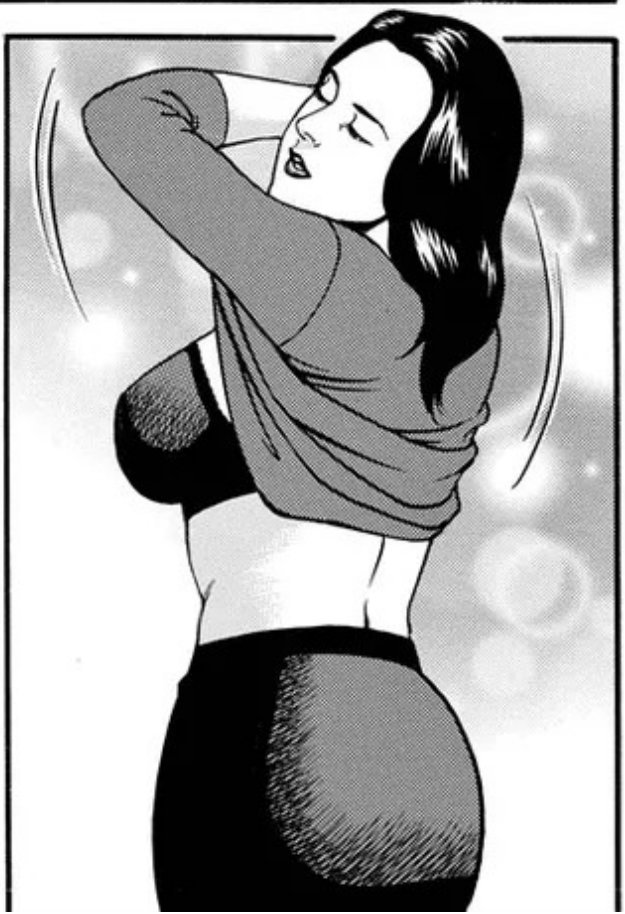
うっ
わかりました！
おら
行くぞ！
ひえええ……
待って！
この人は
殺すには
もったいないわ！
!!
ねえさん！
んっ!?
そうかい！
緑川はわたしが
かわいがってからでも
遅くないねえ！
じゃあ親分
あっしらは
これで！
ひい……
師匠も
今ごろ……

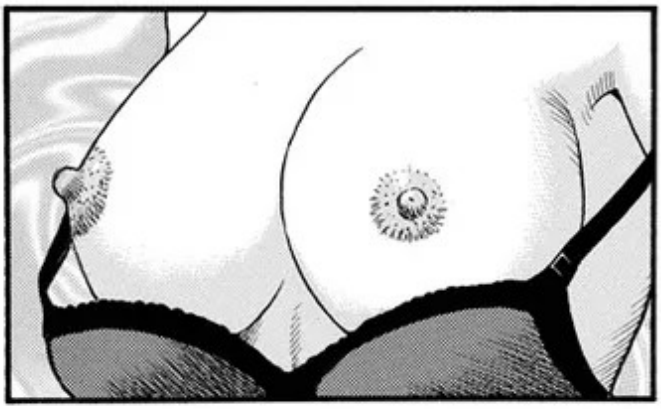
お待ちしてました～～～っ！

青葉荘

お待ちしてたってここに誰か来るのか……!?
だとすれば早くこの男を殺さないと……

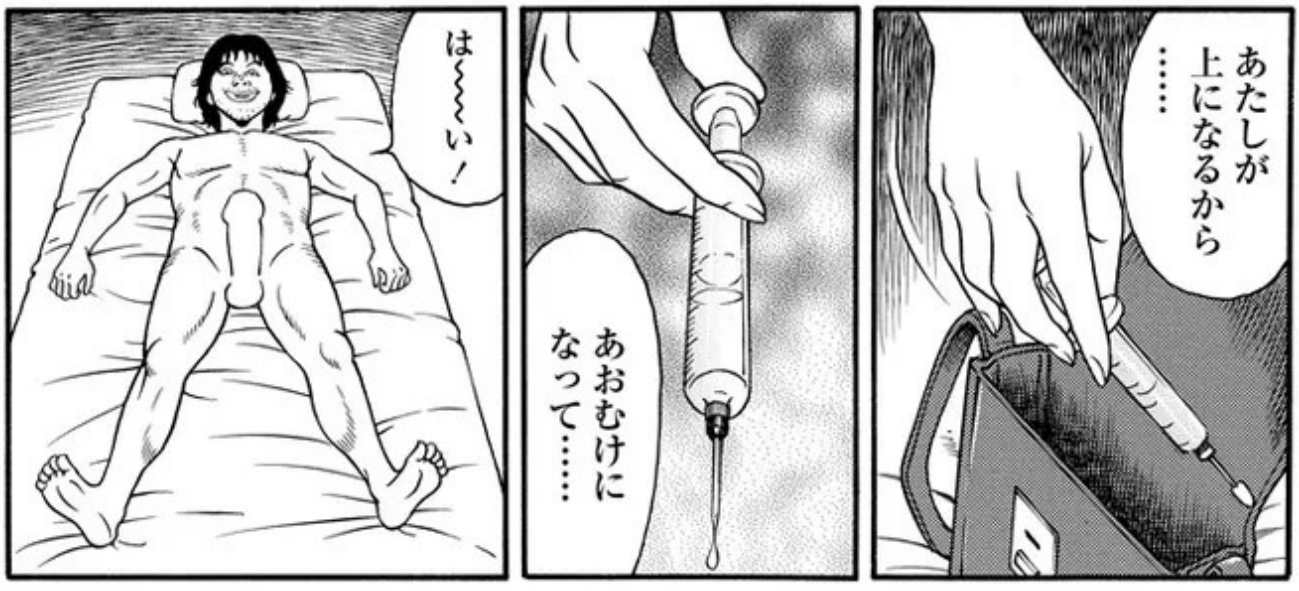
本当にあのジイさんは俺によくしてくれるなァ……
また近いうちに…
ニヤニヤ





ねえ 早く
あたしを
メロメロに
してえ……
はい
喜んで！
グオン
まァ
パンツから
はみだして……
ステキよォ
……
ギュッ
舐めて
あげる……

おおっ
たまらん！
チュポッ
チュポッ
ああ
こんなの
舐めてたら
あたし……
もうガマン
できないわ……

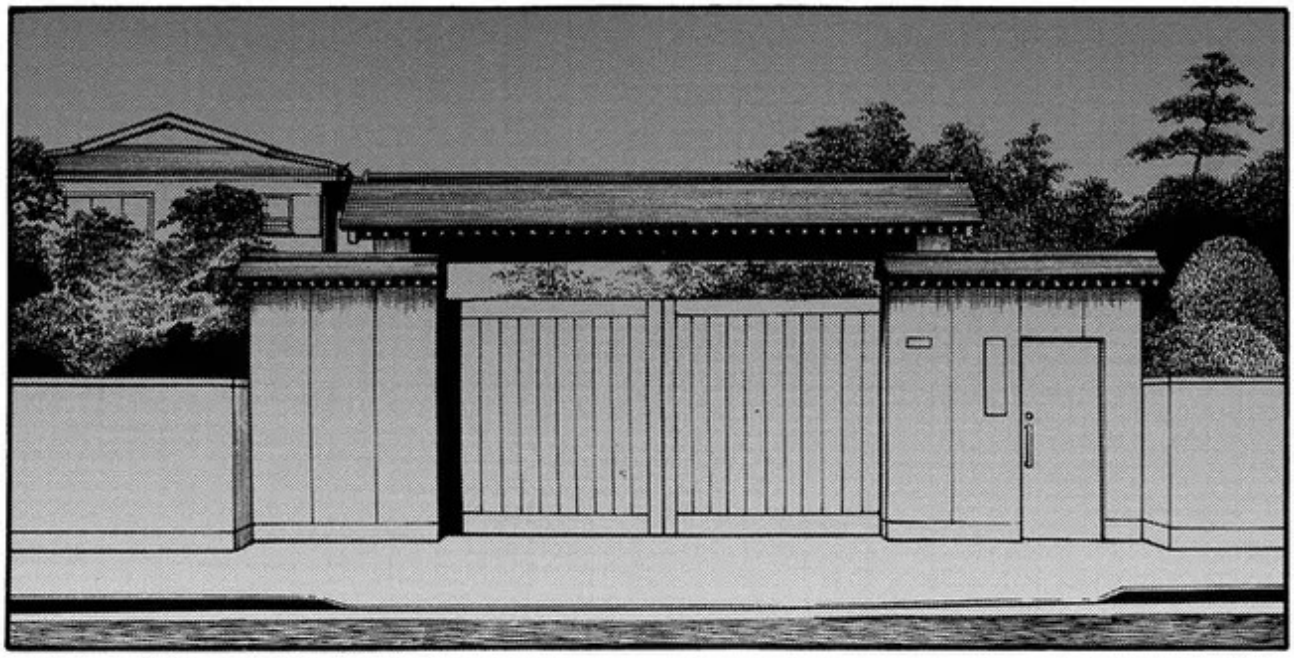

あたしが
上になるから
……
あおむけに
なって……
は〜〜い！

あなたを
極楽へ送って
あげるわ……
はい
喜んで～～～っ！

はうっ！
ヌプッ！

おおっ
気持ちいい！

！



しかし
おどろいたね
おめえが女
だったとは
男装なんかして
わたしらと
同じ趣味
なのかい!?

違う
俺はレズじゃ
ない
一緒に
するな!
口のききかたに
気をつけな!
うっ!

おめえも東京湾に沈められたいのかい!?
俺はそれでもかまわない
でも鮫谷さんだけは殺さないでくれ!
それはおめえ次第さ!
殺すにはもったいない体をしてるじゃないかい……
……
……
これからたっぷりかわいがってやるよ……
レギュ
うっ……
乳首も憎らしいほどピンク色で……
きゅっ
初々しいねえ……
ほら 感じるだろう……!?

や…
やめろ……

緑川
体は正直
だよ……

ピン
こんなに
いやらしく
とがってるじゃ
ないか……

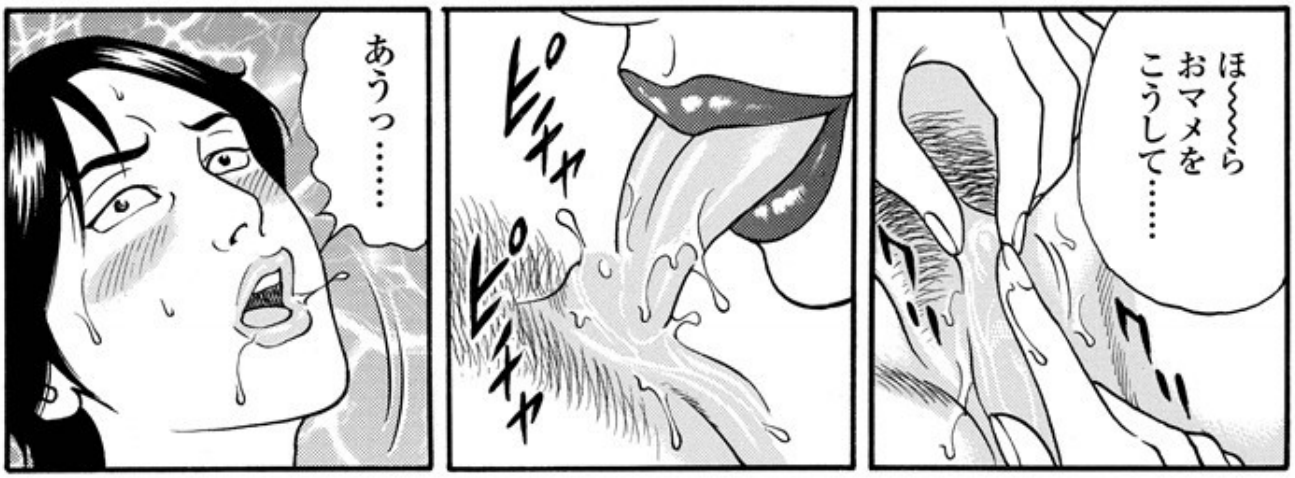
ねえさん　きっと
あっちはもう
濡れ濡れの
はずよ……
あっ……
どれ
見せてみな……

違う……
フフッ　ほら
やっぱり女ね
……
ガンコだねえ
ほら　この音は
なんだい……!?
クチュ
クチュ
あっ
やめろ……
あっ
ああんっ
いやァ……

はああ
〜〜〜っ……
ほらほらァ
いっちゃっても
いいんだよ……!?
グチュ
グチュ

いくまいと
必死に耐える
その顔……
初々しくて
たまんないね……
グチュ
グチュ

どこまで
ガマンできるか
見物だねえ……
ピチャ
あっ……


ほ〜〜〜ら
おマメを
こうして……
ピィャ
ピィャ
あうっ……

どうだい
気持ちいいだろォ
〜〜〜っ……!?
ピィャ
ピィャ
あっ
あんっ……

ねえさん
そろそろあれで
いかせて
やったら……!?
はァ
はァ……
フフッ じゃあ
そうするかい……

わたしはこれで
女をいたぶるのが
至福の喜び
なのさ……
！
これもおめえに
作らせた性具さ
自分で試して
みるかい……!?
覚悟おし……
や…やめろ
〜〜っ……
フフッ……

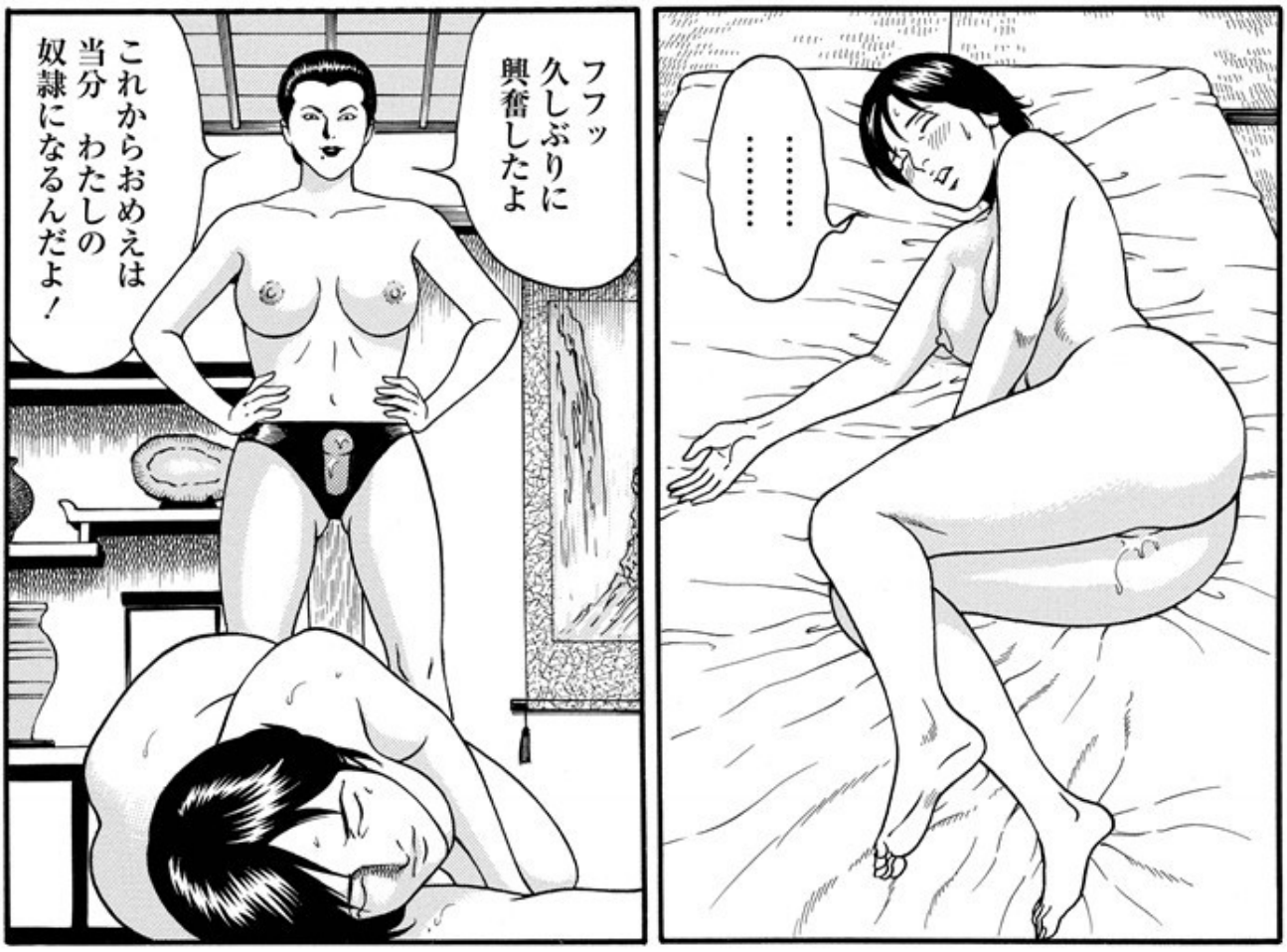
ほ〜〜ら
入ったよ！
ヌプッ
はうん！
フフッ
根元までズッポリ
入ってるよ
いやらしいねえ！
あぐうっ！
あっ　ああ〜〜〜っ!!

奥まで
ぶちこまれて
気持ちいいだろ!?
ズブッ
ズブッ
なんとか
いうんだよ!
ズボッ
ズボッ
うっ
い…
いやだ……
まったく
強情だねえ
いけっ
いっちまえ!
グチュ
グチュ
あっあっ
ああ〜〜っ!
やだ……
見てるあたしが
いきそうだわ……
あっ
い…
いくっ!

もうダメッ　いくっ！
いっちゃう――っ!!

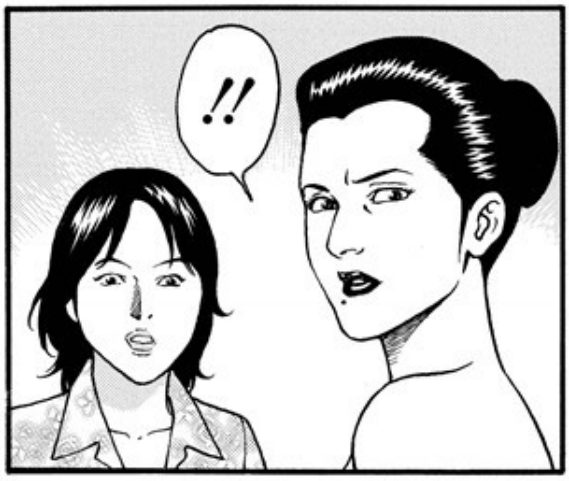
ズプ

ズプ


……
フフッ
久しぶりに
興奮したよ
これからおめえは
当分　わたしの
奴隷になるんだよ！

ふんっ
この外道め
……
スーーッ

せ…先代!?


!!

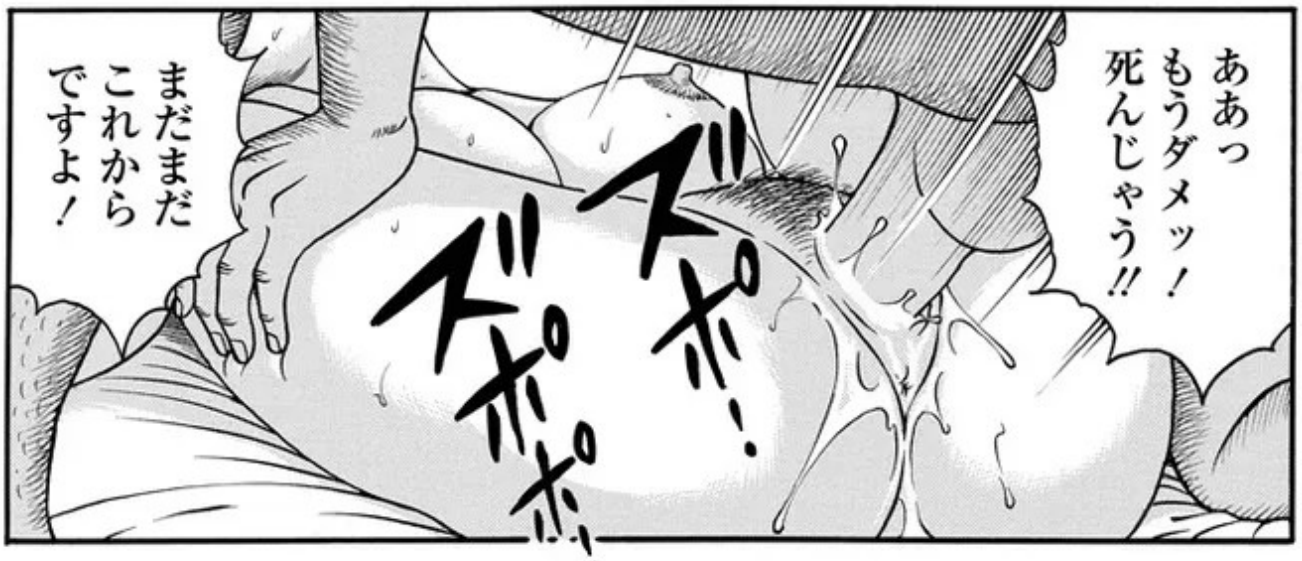
第二十三話／再見・後編

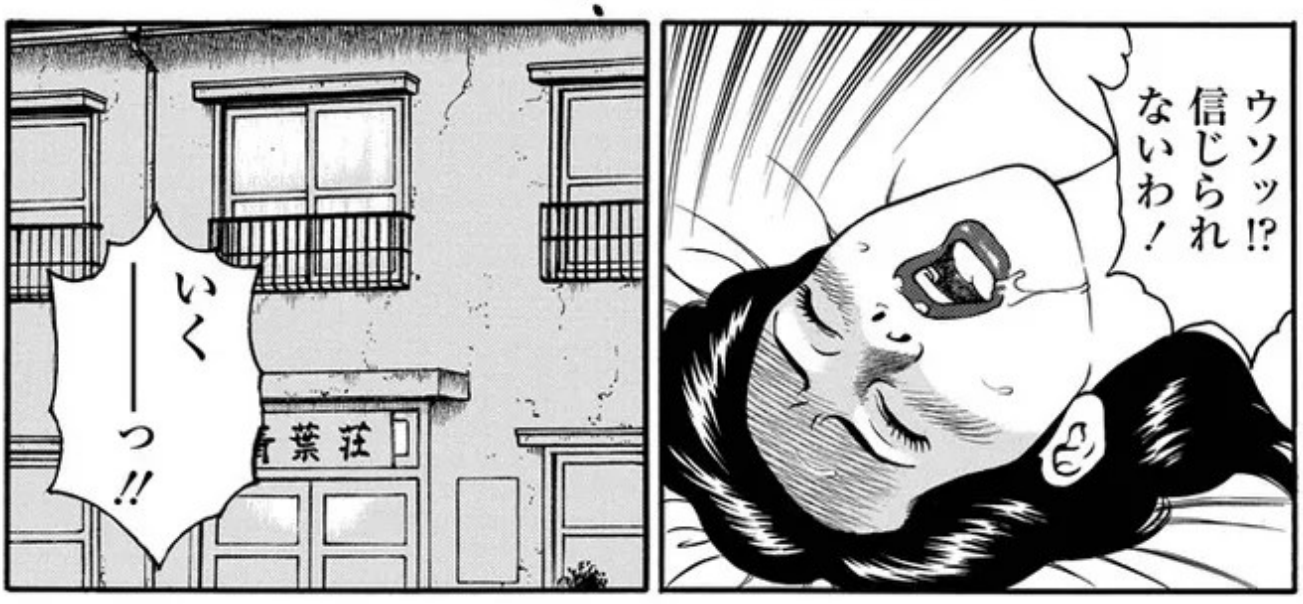
はうっ！
ズニュー
おおっ
気持ちいい！
！
はああ～～～っ
す…すごい！
なにこれ
～～～～っ!?

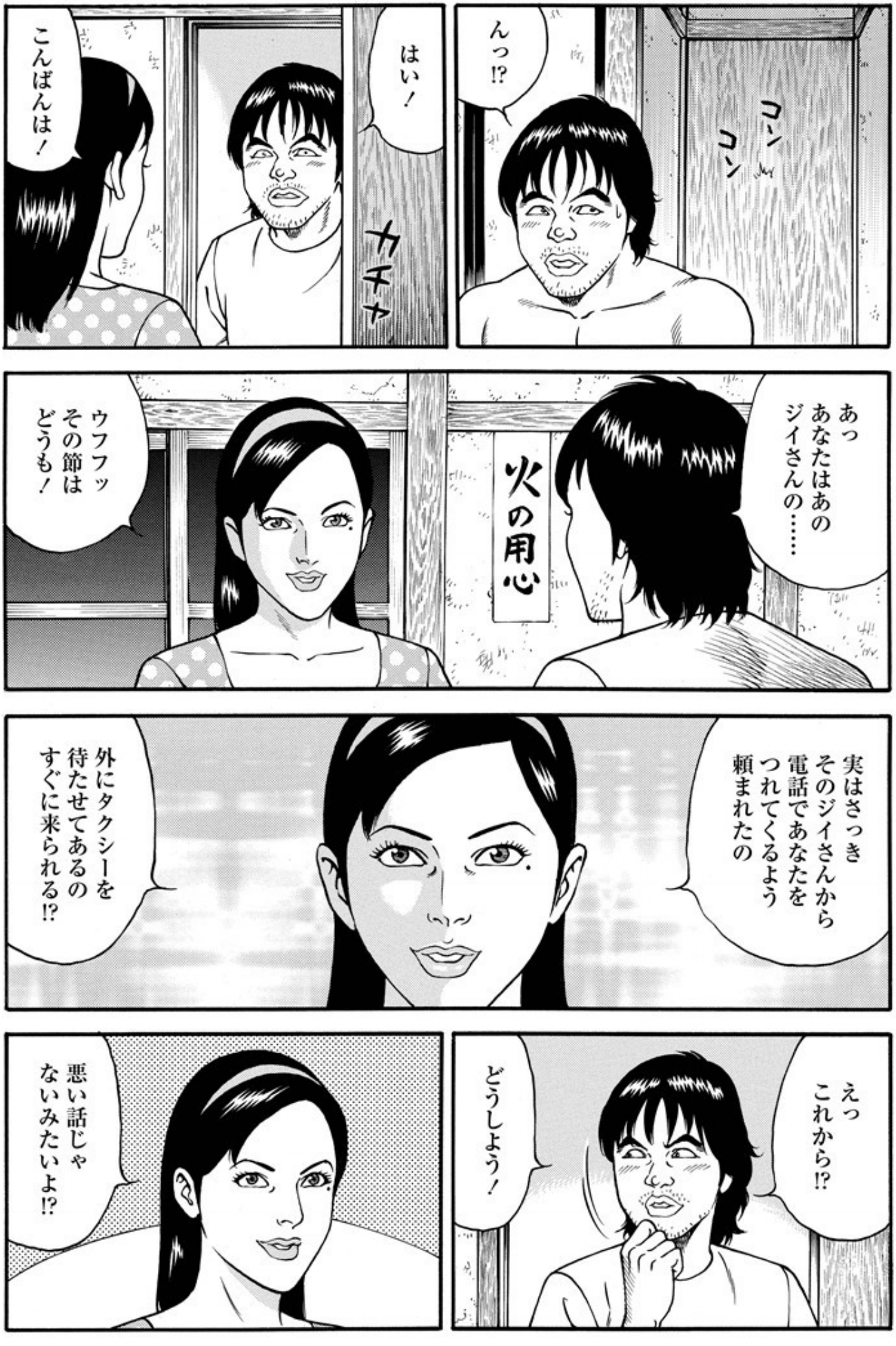
へヘッ
どうです!?
気持ちいい
でしょ!
えっ!? あっ
最高よォ!
俺も最高
ですよ!
ズッ
ズッ
ズッ
ああっ
ま…待って!
ああん
感じちゃダメ
……
なんのために
ここに来たの
……!?
プル
プル
ズボ
ズボ
ズボ
あひっ!!

はあっ
いいわァ！
ああん！
ポトッ!!
さァ
いきますよ！
ああ～～っ！
もっともっと
～～～っ!!

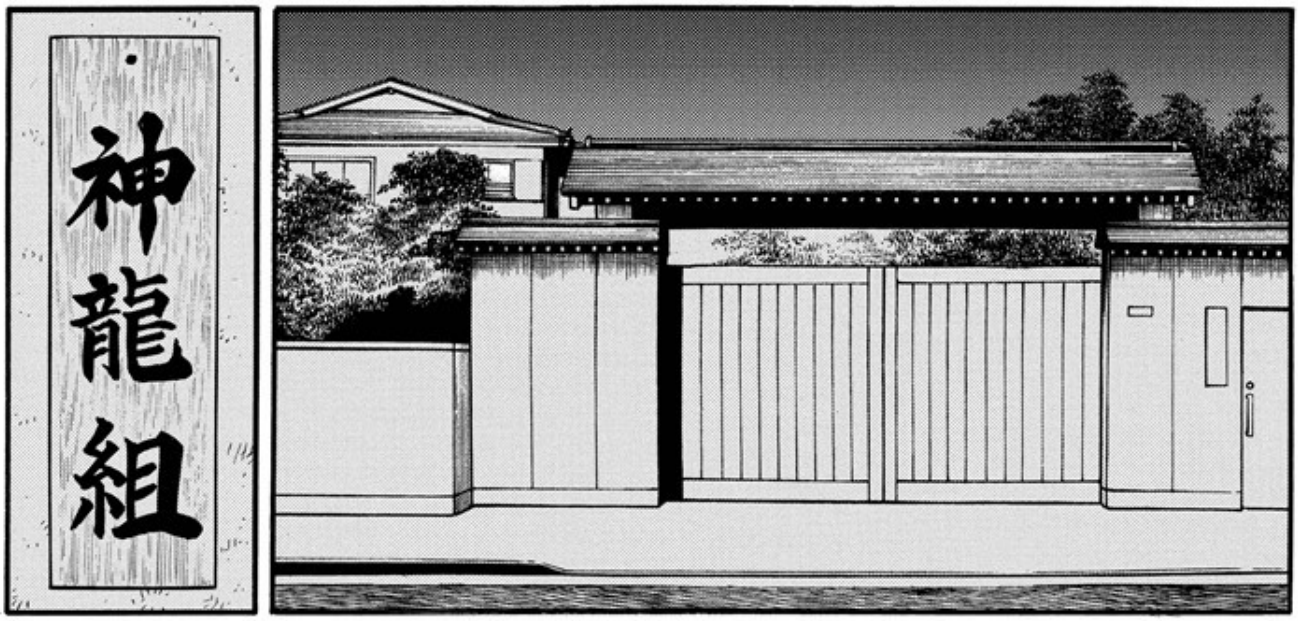
ああっ
すごいの！
こんなの
初めてえ!!
ズッ
ズッ

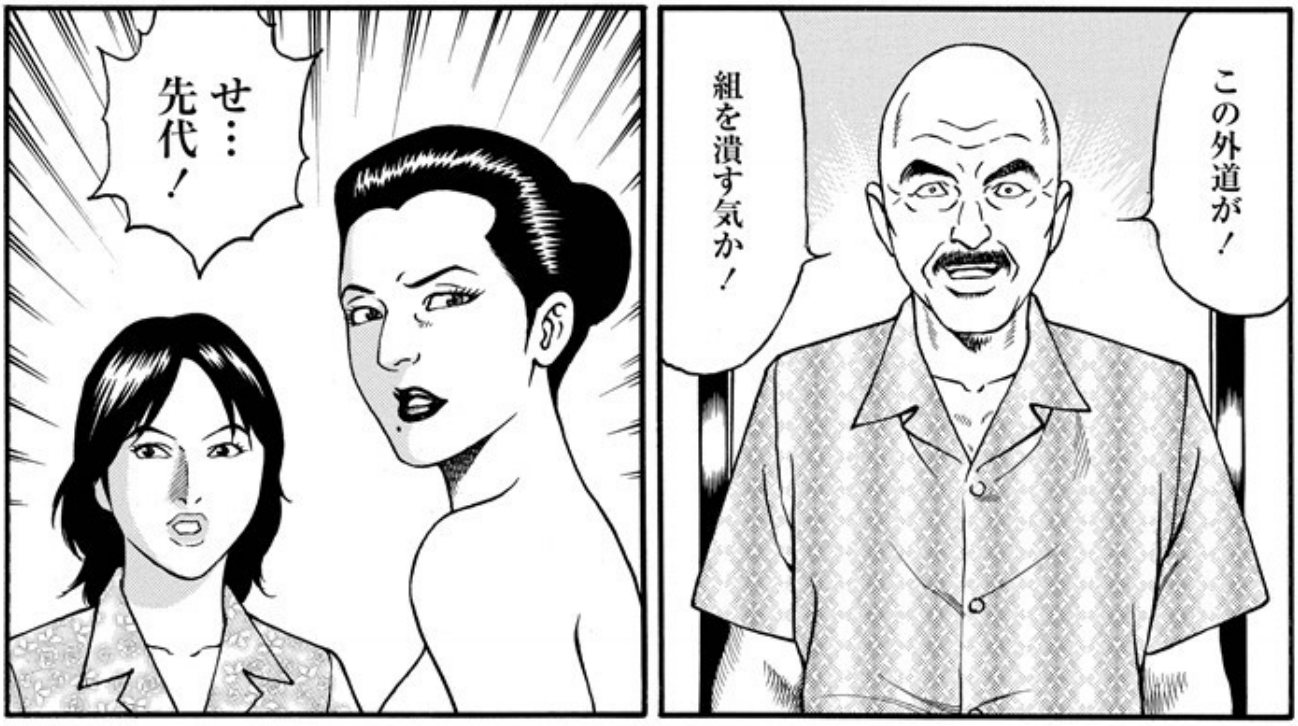

ああっ
もうダメッ！
死んじゃう!!
まだまだ
これから
ですよ！
ズボ
ズボボ


ウソッ!?
信じられ
ないわ！
いく
――っ!!
荘葉


コン
コン
んっ!?
はい!
カチャ
こんばんは!
あっ
あなたはあの
ジイさんの……
火の用心
ウフフッ
その節は
どうも!
実はさっき
そのジイさんから
電話であなたを
つれてくるよう
頼まれたの
外にタクシーを
待たせてあるの
すぐに来られる!?
えっ
これから!?
どうしよう!
悪い話じゃ
ないみたいよ!?

わおっ
またですか!?
行きます
行きます!
ウフフッ
あなた　本当に
お好きね!
かわいそうに
鮫谷のヤロウ
今ごろ
きっと……
んっ!?
若い女とタクシーで
一緒に出かけたぞ!?
元気そう
じゃねえか
俺も先代のおかげで
命拾いしたし
まァよかったか!
ブオーン


神龍組

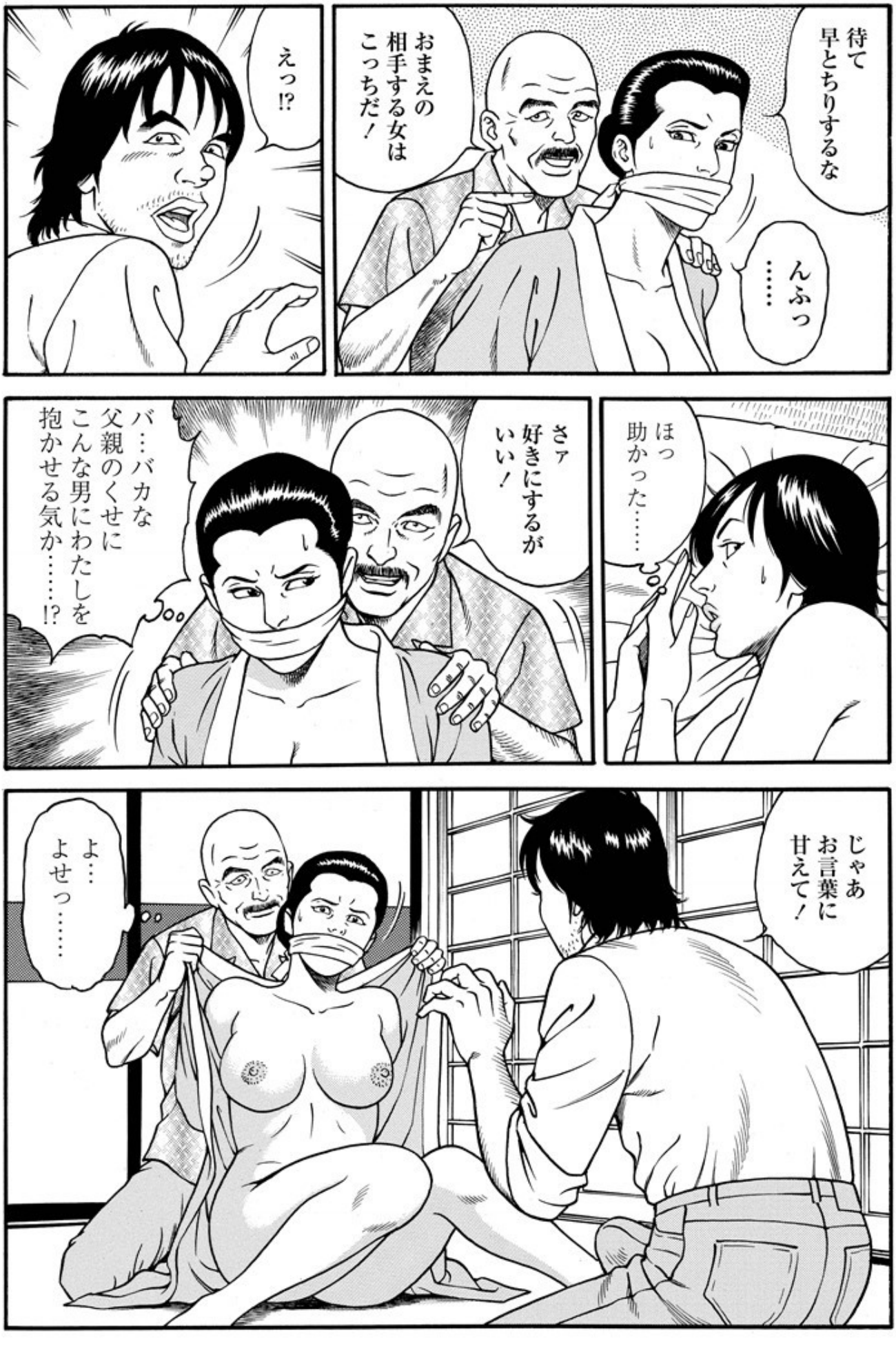

この外道が！
組を潰す気か！
せ…先代！

この人が……
さっきから外で中のようすをうかがっておったどうやら娘に跡目を継がせたのは間違いだったようじゃ！

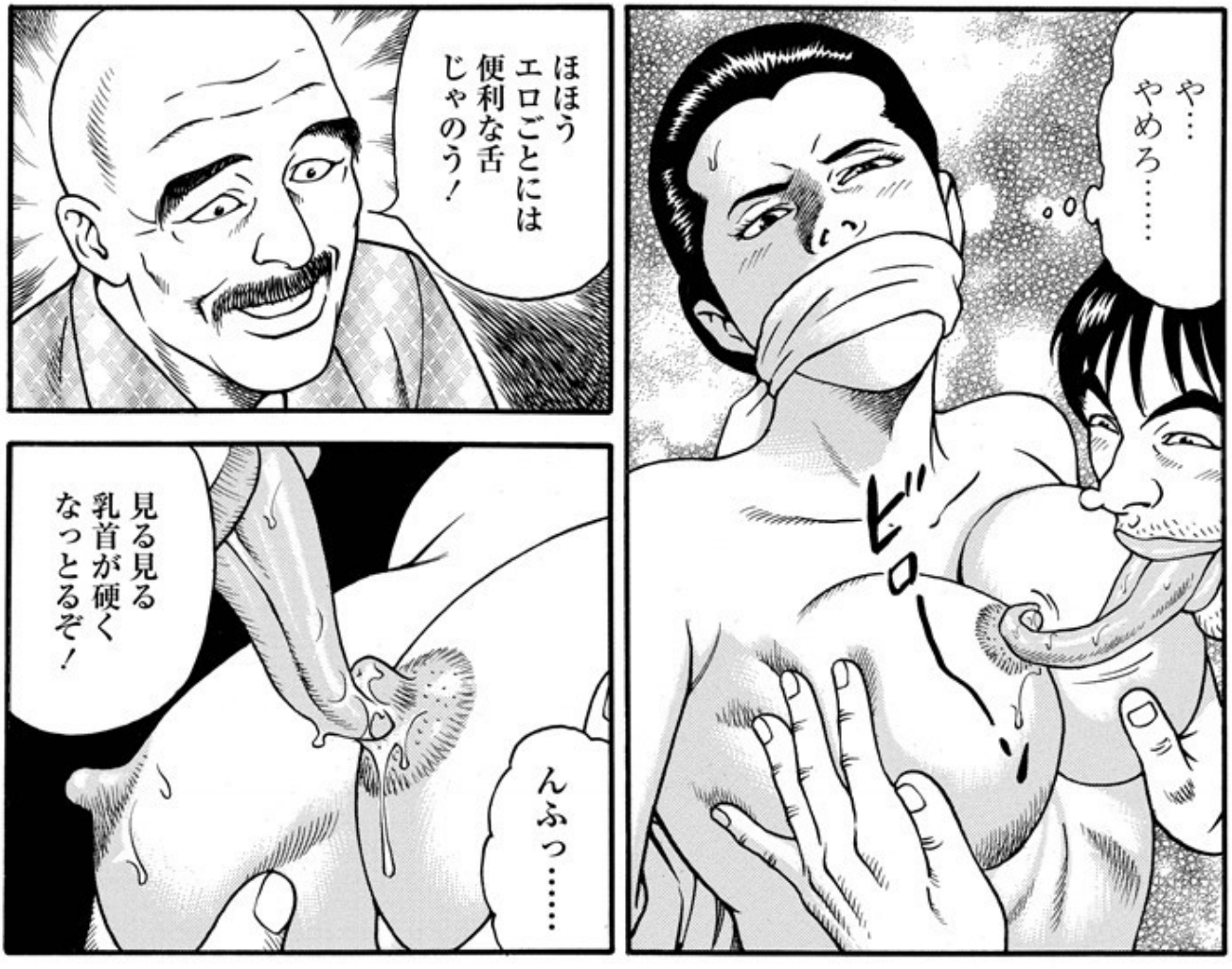
ねえさん
あたし
帰るわね！
ふん　今さら
隠居したあんたに
口出しなんか
されたかないね
これからも
わたしの好きに
するだけさ！
よし
わかった
男をバカにして
レズにうつつを
抜かすような
ヤツにはお灸を
すえてやる！
な…なによ
お灸って……
あっ
痛い……
んぐっ……
な…なに
するの!?

お待たせしました！
おお　来たか！
えっ　この男がどうしてここへ……!?
わたしが送ったあの刺客は……!?
うぅ〜ん……
師匠！生きてたんだ！
ご老人！また新しい女を抱かせてもらえるそうで恐縮です！
ああそのために呼んだんじゃ！

!!
抱いていいのは
あの丸裸の
女性ですか!?
えっ
……!?
では
さっそく!
ああ
これまでか
……


待て
早とちりするな
んふっ……
おまえの
相手する女は
こっちだ！
えっ!?
ほっ
助かった……
さァ
好きにするが
いい！
バ…バカな
父親のくせに
こんな男にわたしを
抱かせる気か……!?
じゃあ
お言葉に
甘えて！
よ…
よせっ……

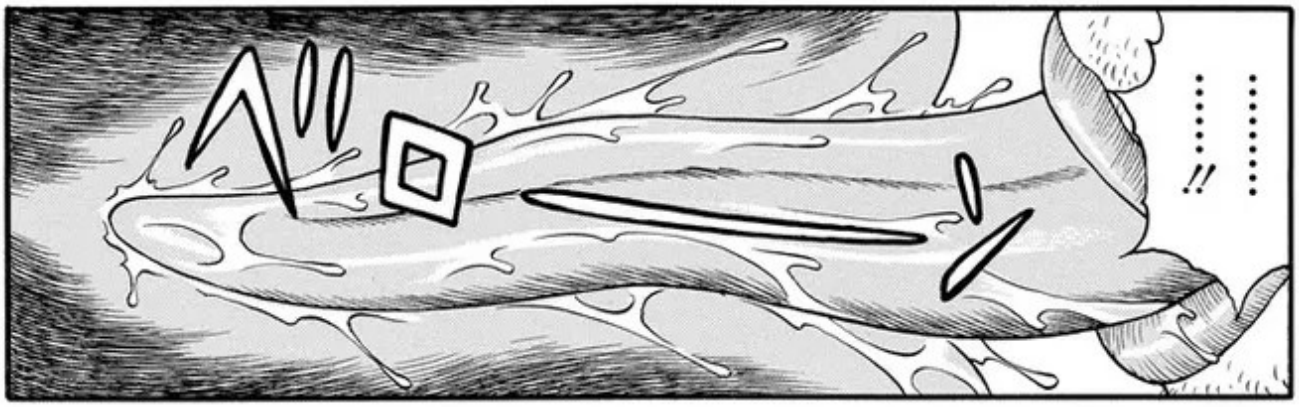
いただきまァ～～す！
ベロー
き…気持ち悪い……
ペロッ
レロレロ
んっ……
クルン
くふっ……


や…やめろ……
ビロー
ほほうエロごとには便利な舌じゃのう！
んふっ……
見る見る乳首が硬くなっとるぞ！

どれ　お次は
下のほうも
舐めてやったら
どうじゃ!?
ううっ……
はい
喜んで～～～っ！

今のうちに
逃げよ……
あんんっ
……
ピチャ
ひっ
……
ピチャ
ピロ
ピロ
ペチャ
ひいっ
……
ペチャ
ペチャ

どうだ!?
自由を奪われて
男にアソコを
舐められる
気分は！
ひ…
人でなし……
なんだ!?
その目は！
ニイさん
もっと刺激が欲しい
みたいだぞ！
アソコの中に
自慢のなげえ舌を
ぶちこんでやれ！
や…
やめろ……
はい！


……
……!!
ベロ〜ン

んふっ
んふうっ
……
フフフッ
女に舐められる
のとどっちが
いい!?
ブチョ
ブチョ

ああっ なんなの!?
こんな快感 味わった
ことないわ……
男の舌で
涙が出るほど
感じとるのか!
ピクッ
ピクッ

必殺の鼻イボクリこすりと
ビュルビュルビュル
長舌のオマ○コ同時責めどうだ！
あ～～っ　ダメ漏れちゃう……

わっうぷっ！
いくっ……
おおっ　潮を吹きおった！
ビッシャア

フフッ　意識を失っておる！
あの　このままで俺はどうしたら……
ビーン
なァに気にするなこれからこれから！
ほ～～れぶちこんでやれ！
ゲッ!!
はいっ！
あぐうっ！

ズイズイ
あっ
はァん！

どうじゃ
男に後ろから
突かれる
気分は!?

こんなの
初めてよォ！
ズパン
ズパン

ああっ
すごい！
すごいわ!!

ああっ！
男がこんなに
気持ちいい
なんてえ!!

も…もう
ダメッ！
いき
そうっ!!
あひいっ!!

俺も
いきます！
あっ　ああ――っ！
またいっちゃう――っ!!
ドピュ――ッ!!

あの老人　いやヤクザの大親分のおかげで俺と師匠とヤスさんは東京湾に沈められずにすんだんだ……
青葉荘
これで俺たち二人で自由に商売ができますね！
なァ金はあるんだしそろそろ　ここ引っ越さないか!?
コンコン
うん俺もそれを考えてたところ……
はい!?
カチャ
すまんなァこいつがまたあんたとやりたいって……
ウフ～～ンお願い……♡

第二十四話／お引っ越C

S・N本社ビル
ああっ
しゃ…社長
ダメです！
いくらさわいだって
もう誰もいないよ！
ああっ
やめてくだ
さい……
フンッ
大きな胸だ！
ひいっ
……
いいかね　キミ
このことは
社内では絶対に
秘密だぞ！
はい……
ほら
くわえるんだ！
んぷっ……

ほうら
欲しいんだろ!?
これが!
クチャ
クチャ
ああん
あ…あなた
早くう……
あなたじゃ
ないぞ 美代
社長だろ!
ズニュー
ああ~~~ん
社長~~~っ!!
おおっ
いい締まりだ
たまらん!
ああ~~~ん
ダメダメッ
いきそう……
ズイ
ズイ

あっ！
ガチャ！
おっ!?
社長　なにしてんですか！
今日は部署の引っ越しですよ！
引っ越し!?
ジャマだから出てください！
すいません勤務時間外の夜にやってるんです！
フッ奥さんにOLのかっこうなんかさせて
あいかわらずだな師匠は……
チェッいいとこだったのに！

お金に余裕ができた
俺たちはこのボロ
アパートを引っ越す
ことにした……

青葉荘

師匠！
やっといい物件
見つけ
ましたよ！

ここ

えっ
ホントか!?

フロ　トイレ
台所がついて
月一万五千円

しかも
二所帯続きの
好条件！

別に二所帯じゃ
なくても一緒に
住めばいいじゃん！

い…いや
それは
まずいよ！

なんで!?
金も浮くだろ！

俺が女だって
ばれるだろ……

まァ　とにかく
不動産屋に
行こう！

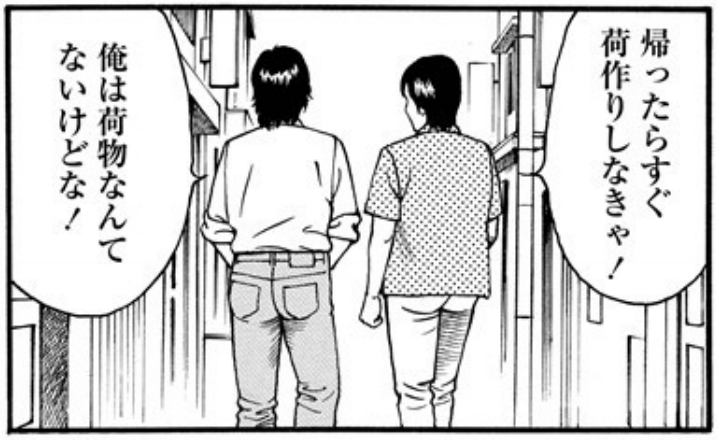
本木不動産
では
仮契約と
いうことで
……
はい……
ゴメンください
表の物件広告
見たんですけど！
はい
いらっしゃい
ませ！
どの物件
でしょう!?
あの二所帯の
空きがある
アパートで……
えっ!?
そのアパートは
たった今　あの
女性のかたが……
……
……

えっ
決まっちゃった
んですか!?
いや
まだ仮契約で
正式には……

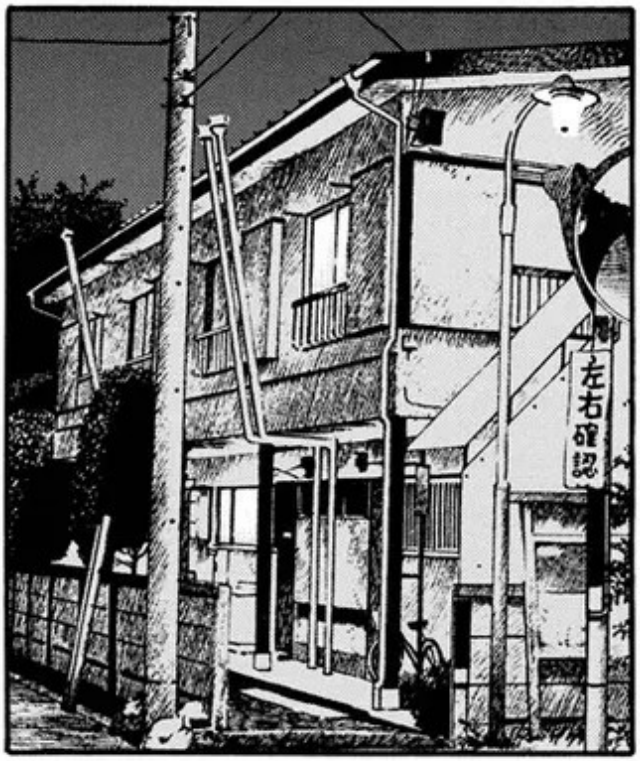
今日は
契約のための
金も持って
ますし
二所帯続きは
このアパートしか
ないんです!

二所帯同時で
即契約か……
いいでしょう!

ちょっと
話が違います
わたしが先に
……
まあまあ
お客さんには
他の物件を
紹介します
から!
やった
〜〜っ!


帰ったらすぐ
荷作りしなきゃ!
俺は荷物なんて
ないけどな!

……
……


左右確認

バカヤローッ
酒買ってこい！
きゃっ……

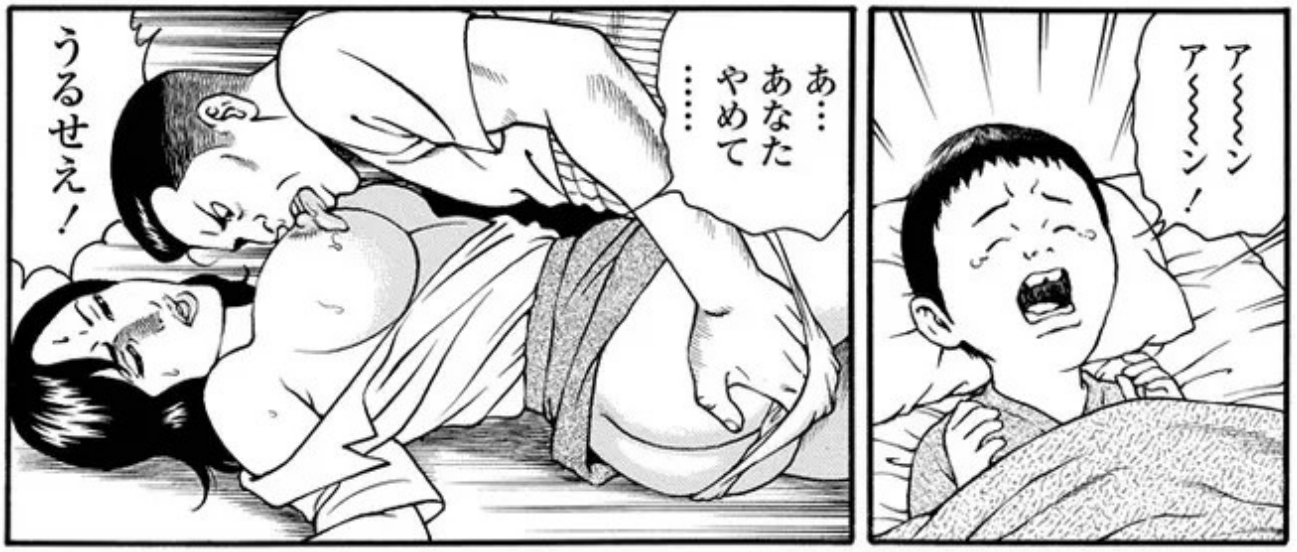
大きな声
出さないでよ
孝夫が起きる
でしょ……
フエン……

貴様　亭主に
口答えするのか！

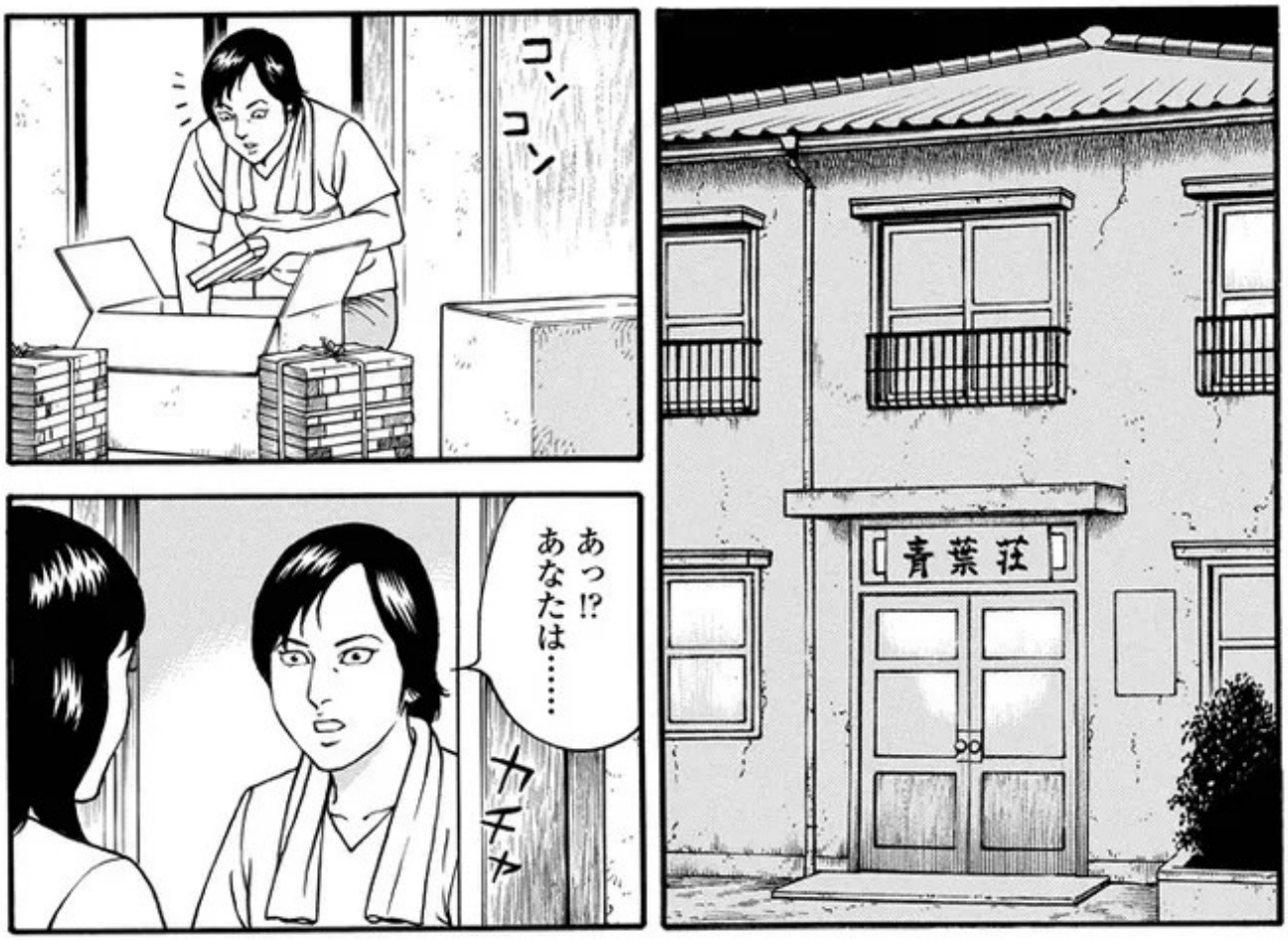
生意気だ！

ドガッ

酒がないならこっちだ！
あっ……


ア～～ン
ア～～ン！
あ…
あなた
やめて
……
うるせえ！

うがァ！
ア～～ン
ア～～ン！
ああっ
いやァ！


青葉荘

コンコン

あっ!?
あなたは……
カチャ

あのアパートを
わたしに譲って
ください！

そ…それは
ムリです！
お願い
です！

どうしても
ダメですか!?
悪いけど……

わたし
あのアパートの
ためなら……

えっ!?

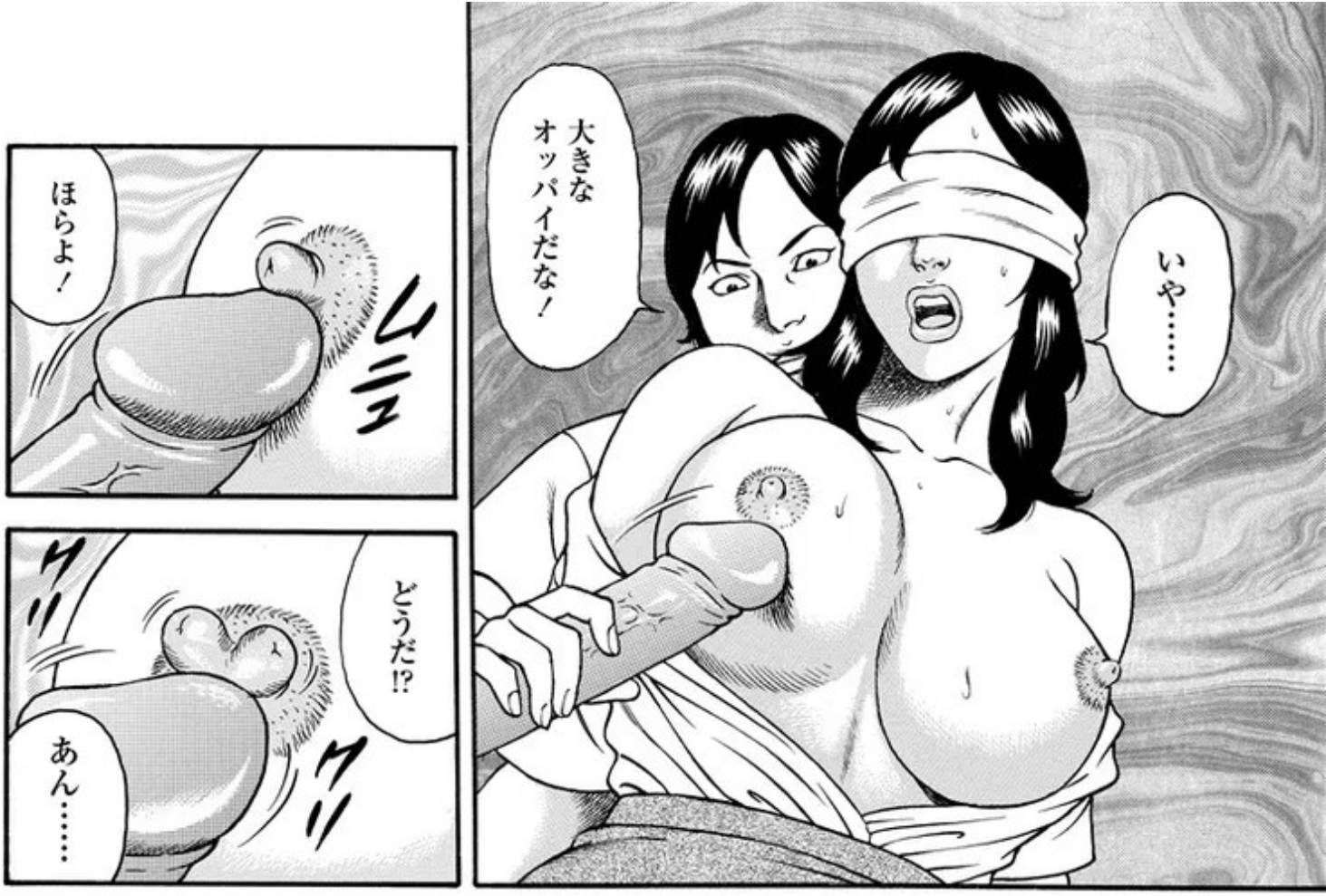
なんでそこまで
執着するんだ
……!?
ようし
そっちがその気
なら……

あっ……
あんたの覚悟が
本物かどうか
試してやる
中に入れ!

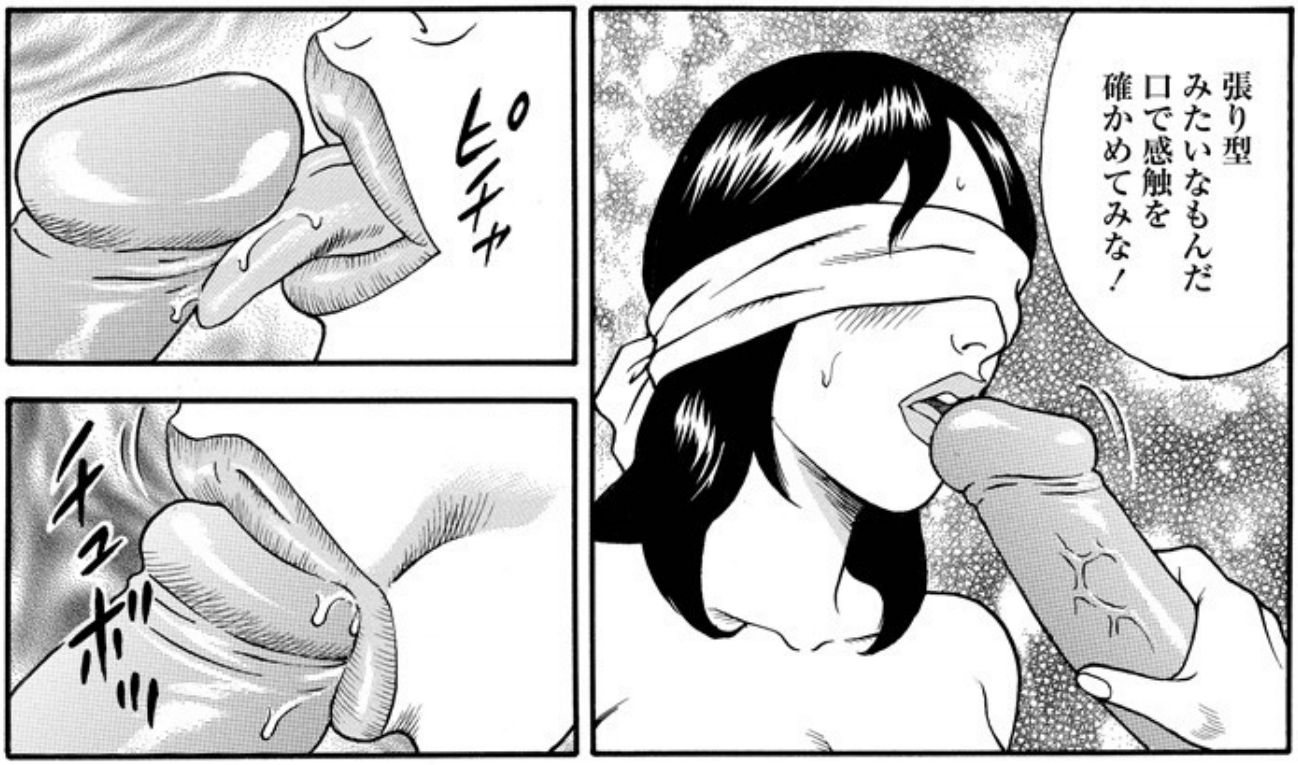
バタン
あっ……

俺の好きに
させてもらうぜ
そのつもりで
来たんだろ!?

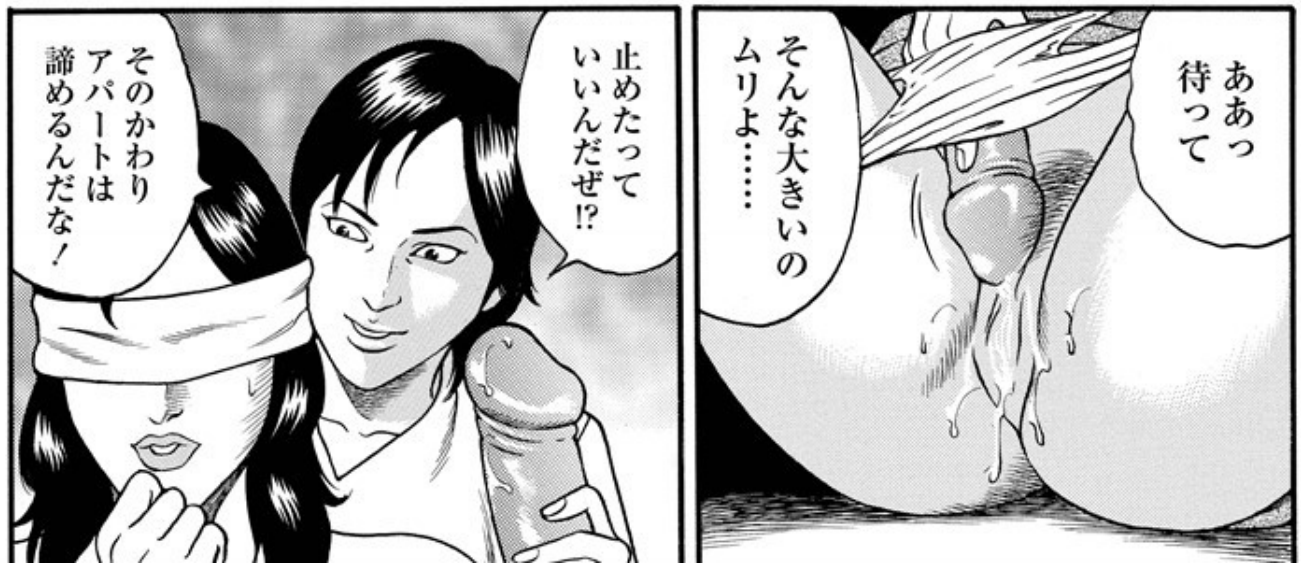
ひいっ
……
ブルン!


いや……
大きな
オッパイだな！
ほらよ！
ムニュ
どうだ!?
あん……
クリ

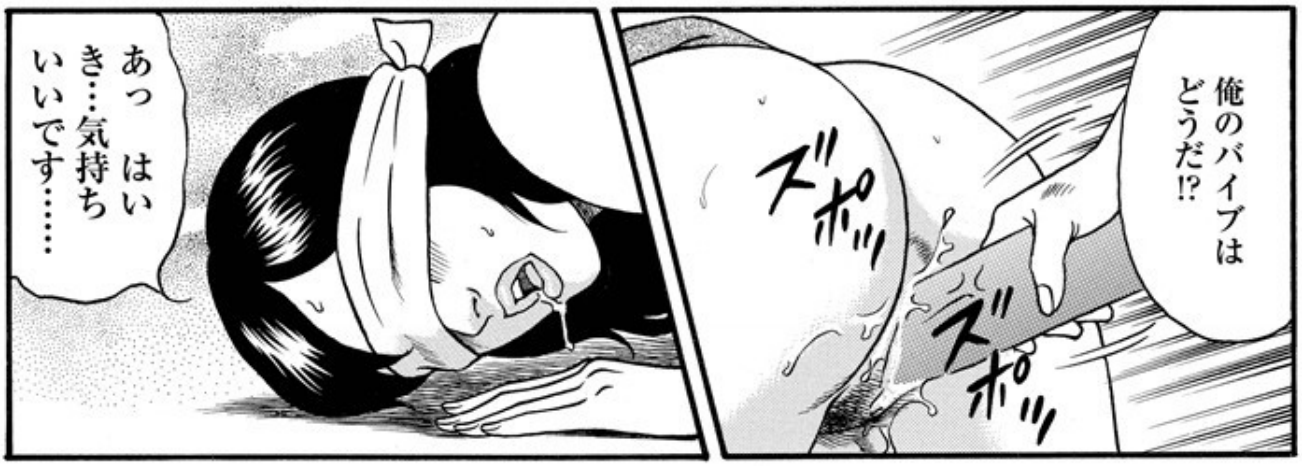
な…なにを
使ってるの
……!?
フフッ
俺が作った
ペニス型の
バイブさ！
バ…
バイブ……!?

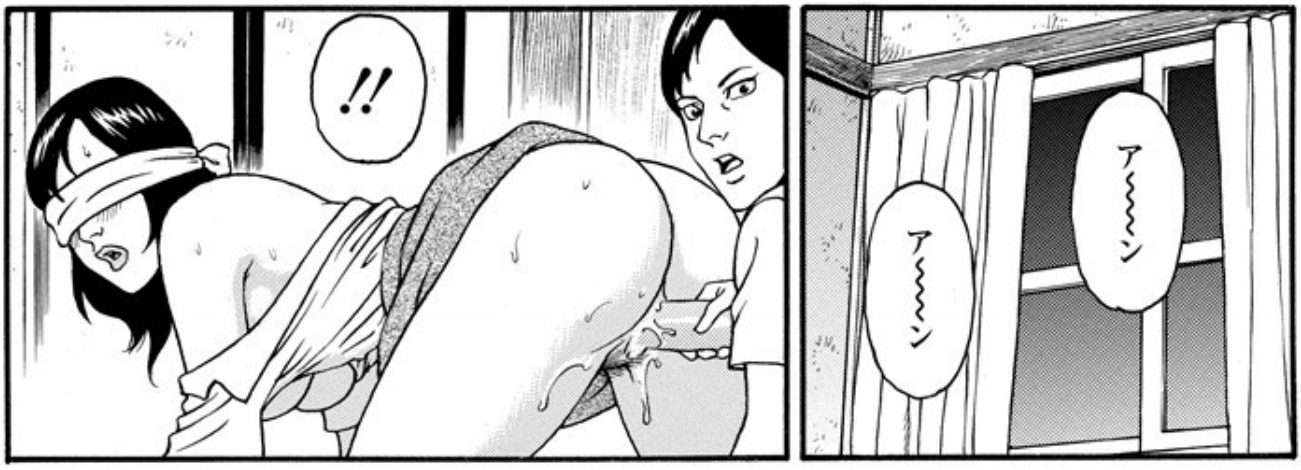

張り型
みたいなもんだ
口で感触を
確かめてみな！
ピチャ
チュボ

ああ　確かに
オチンチンだわ
……
でもすごく
大きい……
じゃあ今度は
下の口で試して
みようか！


ああっ
待って
そんな大きいの
ムリよ……
止めたって
いいんだぜ!?
そのかわり
アパートは
諦めるんだな！

わ…
わかりました
入れてください……
自分から
尻を向け
たぞ……
さては
マゾヒスト
だな……!?
あひっ
きついっ……


俺のバイブはどうだ!?
ズボッ
ズボッ
あっ はいき…気持ちいいです……


ア～～～ン
ア～～～ン
!!

孝夫の泣き声……
あんたの子供か!?
外で待たせてるんです
行ってもいいですか……!?
いいけど目隠しとバイブはそのまま取るな!
はい……

リヤカー!?
アーーーン
アーーーン

!!

ゴメンね
孝夫……

わたし 夫の
酒乱と暴力に
耐えられなかっ
たんです
だから
夜逃げしてあの
アパートに……

奥さん
説明して
くれよ!

そうか
そういうことなら
あんたにあの
アパート譲っても
いいよ!

あ…ありがとう
ございます
でもこのままじゃ
わたしの気持ちと
体が納得
しません……

どうか最後まで好きになさって……
そ…それは……
奥さんの被虐願望に火がついちまった！
♪
師匠だ……!!

よっマコ……
シーッ！
師匠！目の前の女がやりたいって！
ヒソヒソ

声を出さずに俺のかわりにやってくださいよ！
……!?
よくわかんないけどそういうことなら……
いいよ！
ズボッ

じゃあ奥さん
その口で俺のを
気持ちよく
させてくれよ！
えっ　こんな
往来で……!?
往来たって
こんな裏道
人なんか
通らないよ！
はい……
ぎゅっ

ああっ
さっきのバイブより
大きいです
しかも熱くて
ドクドクしてる
……
ペロ
ペロ
チュポッ
うほっ
気持ち
いい……

ああ
母親のこんな姿
見せられないわ
孝夫はどうして
ますか……!?
大丈夫　子供は
よく眠ってるよ！
言ってるわりには
アソコの濡れかたが
半端じゃないぞ！
ああっ
わ…わたし
もう……

お願いします
入れてくだ
さい……
スケベな奥さん
本物が欲しく
なったのかい!?
待って
ましたァ！
あっ！

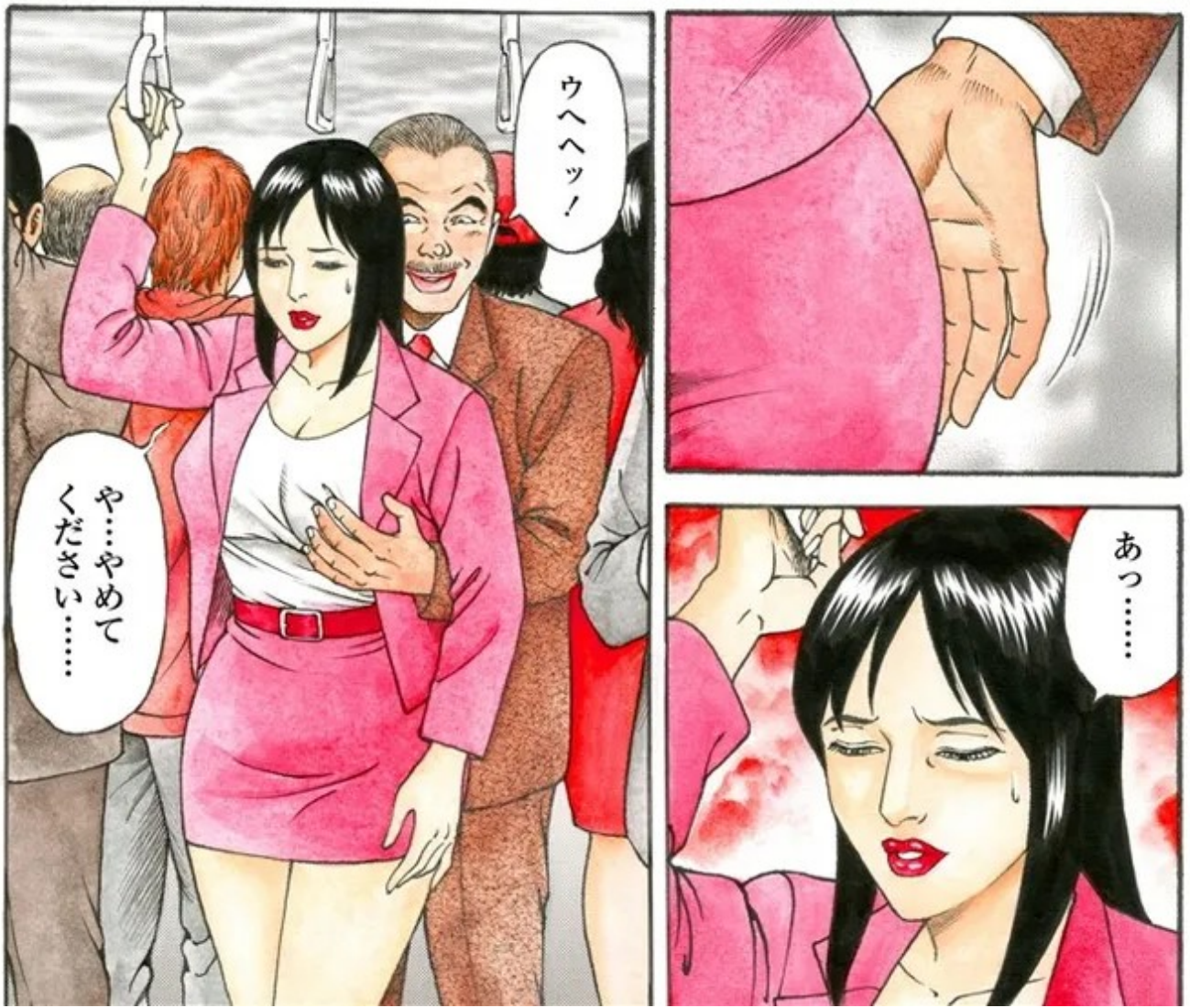
ああ～～～っ
奥まできてます！
ズッ
プ
ズッ
プ
もっと突いてえ
メチャクチャにして
ください～～～～っ!!

えっ
あなた誰!?
あっ
不動産屋に
いた女(ひと)!
そのまま
きてえ!!
ああ〜〜っ
でももう
どうでもいいの
はいっ!
ああ——ん!
壊れちゃう
——っ!!

こうして次の日
俺たちは
新しいアパートに
引っ越した……
あ～～～っ
やっぱりフロが
あるっていい
なァ～～～っ！
お～～～い
マコト！
ガチャ
おまえも
入っちゃえよ！
ブラン
ブラン
隣りの奥さん
またやらせて
くんないかな!?
だから一緒に
住むのは
ムリだって……

第二十五話／ちんちん電車
6213

ガ
ア
ー


ウヘヘッ！
や…やめてください……
あっ……

たまらんな……
あっいや……
クイッ
はァ
はァ
ヌチュ
入れるぞ……
グッ
グッ
あっ……
ニヤリ

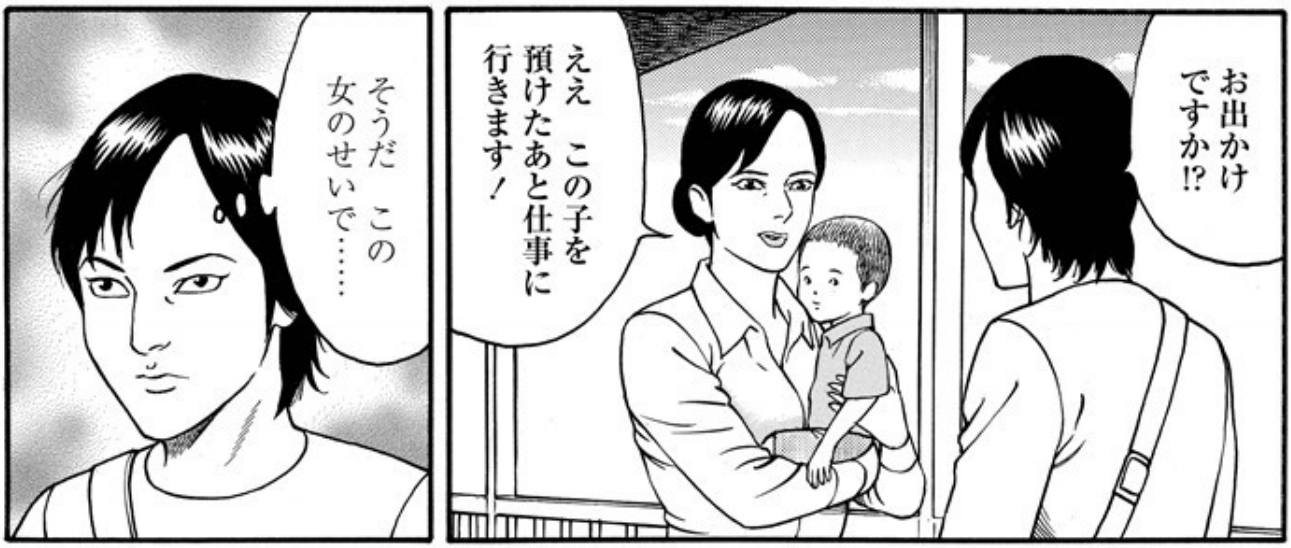
あん！
あんた　なにやってんだ！
！
い…いや　実は家内でして……
家内～～～っ!?
電車の中でまぎらわしいことするな！
変態夫婦よ！
す…すみません！
もう終わり……!?
ガ

ガタン
6213

このアパートが安い理由は目の前をチンチン電車が走ってるからだな！
けっこうるさいよ！
ブラン
ブラン
マコト　フロ入っちゃえよ！
い…いや　俺はあとでいいです！

新しいアパートに引っ越したはいいが師匠と同居するはめになり女の俺はもう三日フロに入ってない……
あ～～～あ
フロ入りたい
……

翌朝――
ホテル 松や
ガアー
チン
チン
マコト 出かけんのか!?
うん 今日は 大学へ行ってくる 単位がやばいんだ!
そうか 俺もヒマだし パチンコでも 行くかな!
俺は 喫茶店で朝メシ 食ってきます!
カチャ
あっ!
おはよう ございます!


お出かけですか!?
ええ　この子を預けたあと仕事に行きます！
そうだ　この女のせいで……

本当はこのアパートに師匠と隣り同士で住む予定だったのに
やっといい物件見つけてさ！
ホントか!?
この女が夫の暴力から逃れるために割りこんできて……
わたしあのアパートのためなら……

結局　俺と師匠に体を張って隣りの部屋に住みついたのだ……
ああ～～ん壊れちゃう～～～～っ!!
では急ぎますので……
……

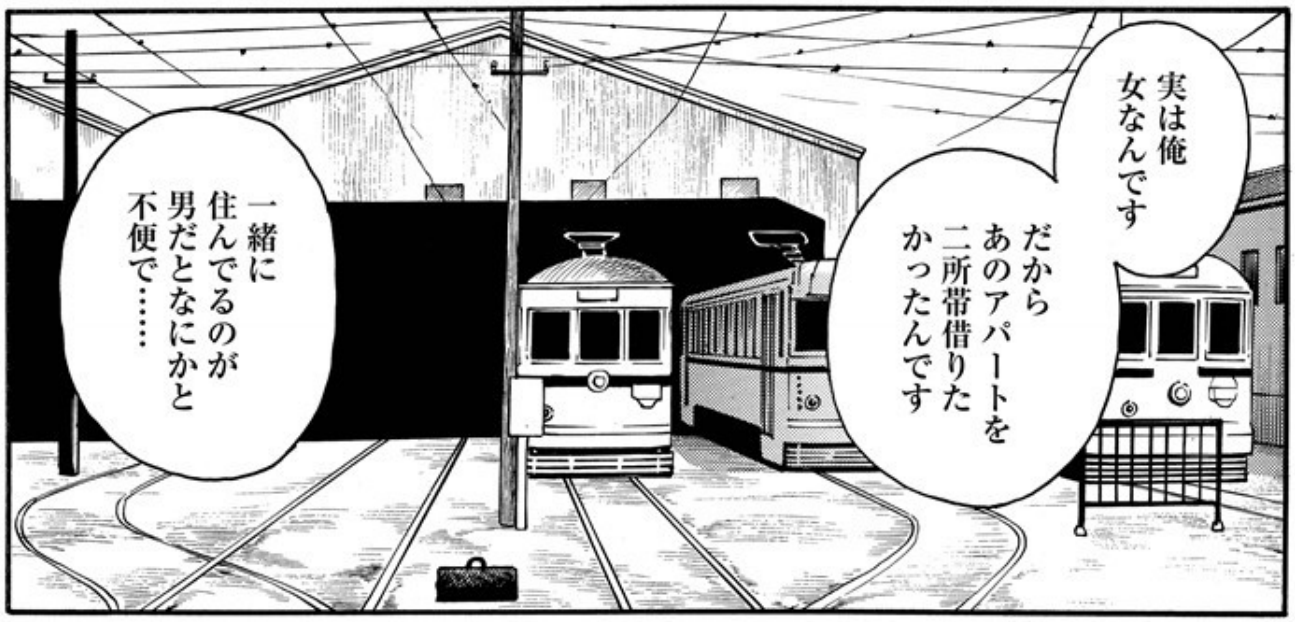
珈琲の店
モカ
営業中
モーニングサービス
コーヒー＋トースト・ゆで玉子
150円
お待たせしました！
うっ！
プ〜ン
!?
ご…ごゆっくりどうぞ……
やばいなにおうのかな……!?
クンクン
ガァァ
6213

本町三丁目行きです！
料金箱
あっ　あなたは……チンチン電車の車掌だったんですか!?
え…ええ
本当は男の仕事なんだけどチンチン電車に知りあいがいて……
ああそうなんだ
しかしすごい混みようですね！
ええ　この時間はいつもこうです！
……
……
レ…ェ

すみません　俺におうでしょ!?
ええ　少しでも……
ああ　このにおいたまらないわ……

実はもう三日もフロに入ってなくて……
えっ　どうして!?
そ…それは……
ああ　わたしガマンできない……

ああ……
えっ!?
……!?
ス
ス
ま…
まずい……
オチンチンがない……!?
ば…
ばれたか……!!
あ…あなた女なの……!?
……
あ…
ああ……
終点
本町三丁目です!
チン
チン
6213


実は俺
女なんです
だから
あのアパートを
二所帯借りた
かったんです
一緒に
住んでるのが
男だとなにかと
不便で……

そう
だったの
それは
お気の毒……

12
これからときどき
おフロを貸して
もらえないかな!?
いいわ
お安いご用よ!

全部ばれたから
お願いするん
だけど……

でもそのかわり
わたしもお願いが
あるの
わたしも女よ
一緒に住んでる
あの男(ひと)と
もう一度……

お安いご用です!

また
会いましたね！
ウフッ！
チン
チン
6213
だってわたし
この路線の車掌
ですもの！
あ〜〜っ
パチンコなんて
やらなきゃ
よかった！
電車賃
しか残って
ねえよ！
チン
チン
6213
おお
混んでるな
……

あ…あれっ
あなたは隣りの
奥さんじゃ!?
あっ
隣りの!
師匠……!!
そうだ
やらせちまえ!
へえ
車掌さんねえ
へへへッ
その節は
どうも!
……
……
師匠!
おっ
マコト
じゃねえか
奇遇だなァ
今
帰りか!?
ほら
奥さん
朝
俺にしたように
彼にすれば……!?
ヒソ
ヒソ
そ…
そんな……

朝はあんなに大胆だったじゃない！
レニュ
で…でもやっぱりここじゃ……
俺が彼をその気にさせるから！
あっ……
彼としたいんでしょ!?
クチュ
モミ
モミ
!?
お…奥さん！
チーー
それはまずいでしょ！
ニヤリ
キキーー
ドカーン。

事故のため
しばらくお待ち
ください！
しめた……
このチャンスを
逃がす手は
ない……!!
ほら 奥さん
彼のモノ
さわってごらん！
おおっ
なんて大胆な
……
あっ……

奥さん
彼のモノ
どうなってる!?
ふんっ！
ふんっ!!
ああん
すごく大きく
なってる……
ギュ
ギュ
ドク
ドク
そんなこと
されたら
俺だって……
あん……
ムニュ
んっ!?

げっ　満員電車の中でなんてハレンチな……
あっ
ああん……

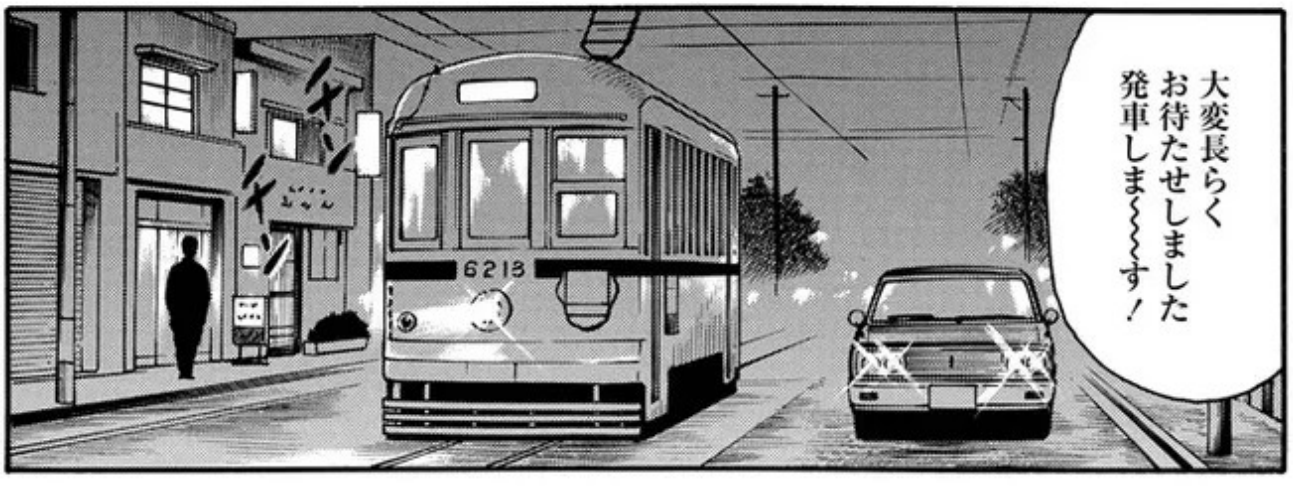
女車掌に男二人が痴漢行為とは
注意するべきか……!?

待てよ……!?あの恍惚とした表情は……
まんざらでもないのか……!?

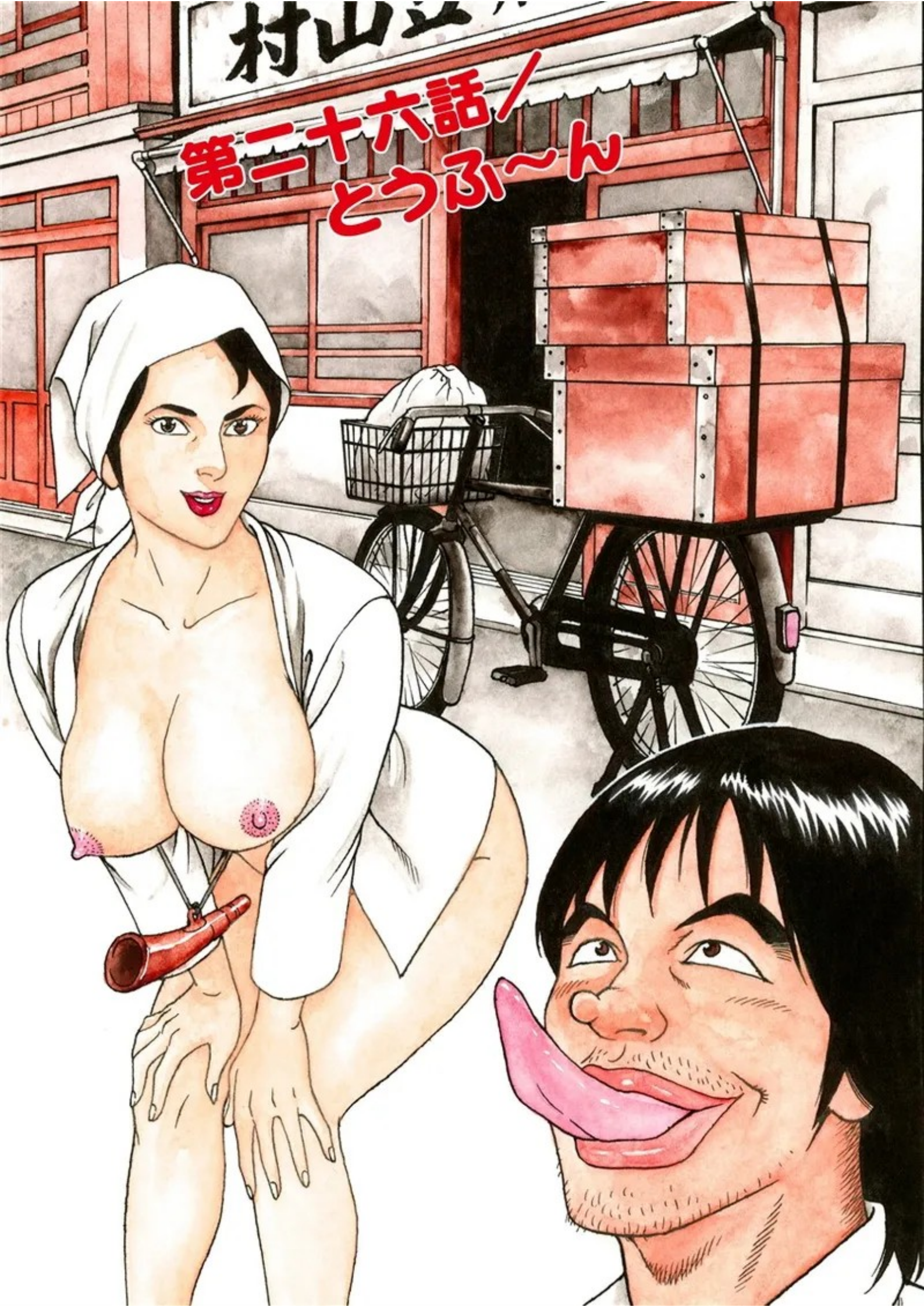
ならばここは俺も便乗して……
おおっすでにもうビショビショ……
ああっもうダメ……
はああっ立ってられないわ
お…おかしくなっちゃう……
グチュ
グチョ
グチョ

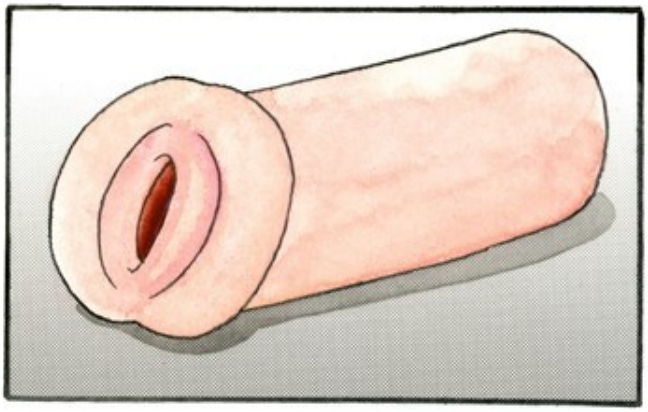
ああ　お願い
ここで入れて
……
えっ
いいの!?
早くう　電車が
止まってるうちに
……
グッ
はいっ！
ズニュー
ああっ!!
ああっ　すごく
気持ちいい!!
よし！
これでやっと
フロに入れる！
ズプ
ズプ

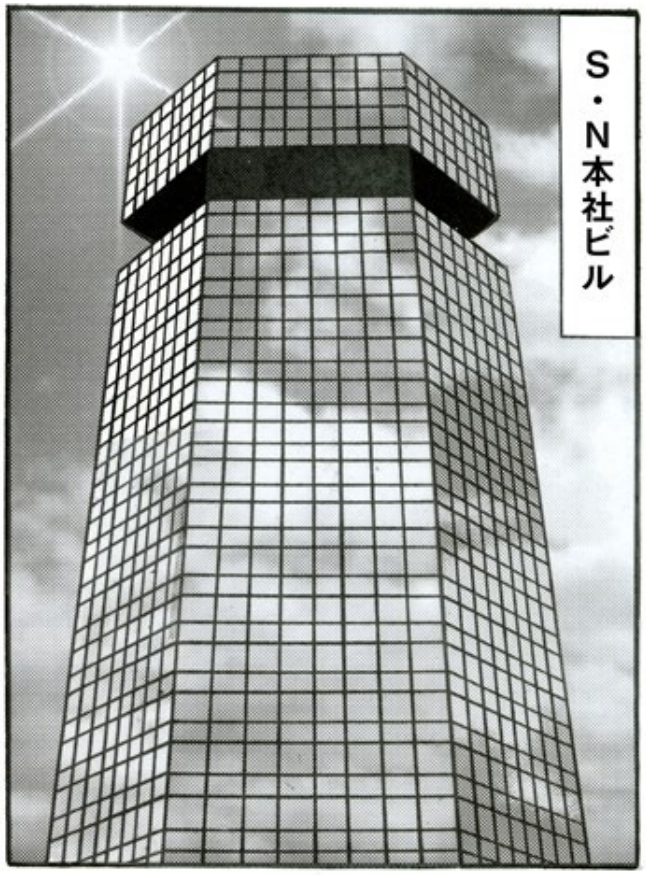
ああっ　ダメッ
もういきます！
いくっ
いくーーーっ!!


大変長らく
お待たせしました
発車しま～～す！
6213

アーン
アーン！
ああん
もっと
もっとォ！
ズポッ!!
ズポッ!!
あんっ！
奥まで
突いてっ!!
お…奥さん
俺もう限界!!
グチョ
グチョ
あ〜〜ん！
ダメよォ
もっとしてえ!!
アーン
アーン！
おお　よちよち
今ミルクやるから！
トホホッ
いつになったら
フロに入れる
のかなァ……!?


第二十六話／
とうふ～ん




S・N本社ビル

これか
新製品の
オナホールって
てのは！

あなた
大きくなった
わよ……
うむ！

じゃあ
試してみるか！
あん……
チュポン

どれ！
ズポッ!!

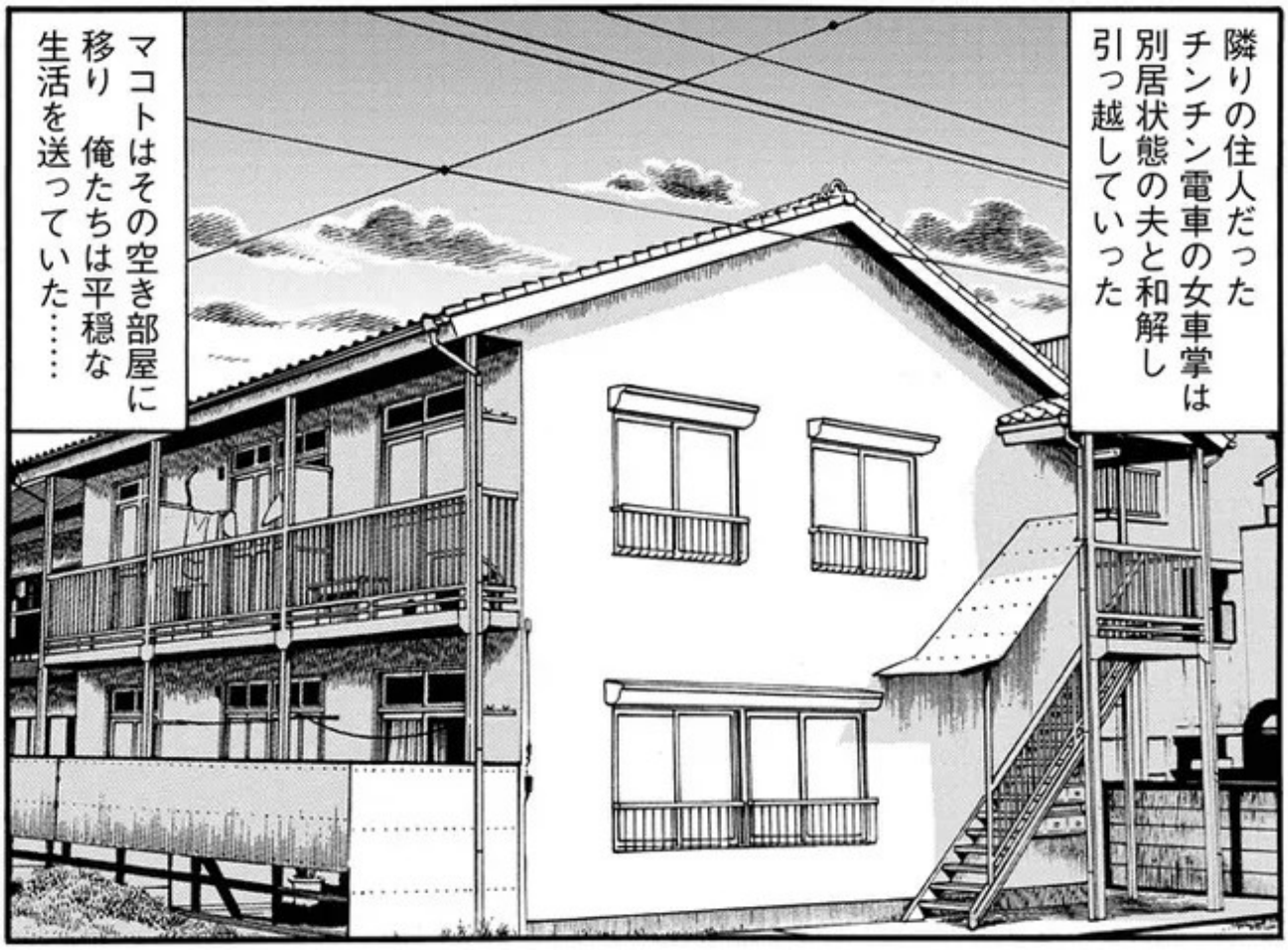
こんなことしてると昔を思いだすよ！
ズポズポ
やっぱり低コストの製品だな！
ズポン
商品化はムリ！
ポコン

美代やらせろ！
あん……
ガバー！
ああん！
ズプッ!!

おおっやっぱり生の感触は最高だァ！
ああん壊れちゃう～～～っ!!
ズプ
ズプ

うおっ
もうダメだ
出る！
ああんっ
わたしもいくっ
お願い　中に
中に出して〜〜っ!!
ズッ
ズッ
ズッ

いく——っ!!
ドピュ!!


隣りの住人だった
チンチン電車の女車掌は
別居状態の夫と和解し
引っ越していった
マコトはその空き部屋に
移り　俺たちは平穏な
生活を送っていた……

パーラー

パーラー

!!
カバッ!!
トウフ屋だ!

すいませ〜〜〜ん
コンニャクと
シラタキ！
あっ
鯰谷（なまずや）さん！
毎度あり〜〜〜っ
いつもごひいき
ありがとうね！
奥さんも大変だね
ご主人　まだ病気
治らないの!?
ええ
まだもう少し
かかりそう……
ガァ
チン
チン
6213
師匠
またコンニャク
買ってるの!?
ああ　俺は
これがないと
生きていけない！

おおげさだな
そんなにコンニャク
好きだったっけ!?
へへへッ
おまえにも
ごちそうして
やるよ!
パーープ

味つけせずに
人肌って……
そろそろだな!

まず シラタキと
コンニャクを
人肌に茹でる!

切れ目の中に
シラタキを
入れると完成!

あ〜〜〜あ
コンニャクだけ
売れ残っちゃった
コンニャク好きの
あの人 買って
くれないかしら!?
キイ
キイ

これがけっこう
気持ちいいん
だァ!
師匠
〜〜〜っ!

鮫谷さんの部屋は……
おおっ気持ちいいっ！
……!?
本物みたいな感じがたまんねえよ～～～っ！
ふ～～～ん！
！
グチュ
グチュ
ズポ
ズポ

ウチの人が作った
コンニャクを
あんなことに
使ってたなんて
絶対に
許せない！
おおっ
で…出るう！
ズポッ
ドピュ
あへ～～～っ!!
えっ
ウソッ!?
なんて大きさ
本物なの……!?
う～～～ん
なるほど
コンニャクか……

……

ああ　全然眠れないわ……

コンニャクをあんなことに使ってたのはショックだったけど

それ以上にショックだったのはあのオチンチン……

夫が倒れて一ヵ月

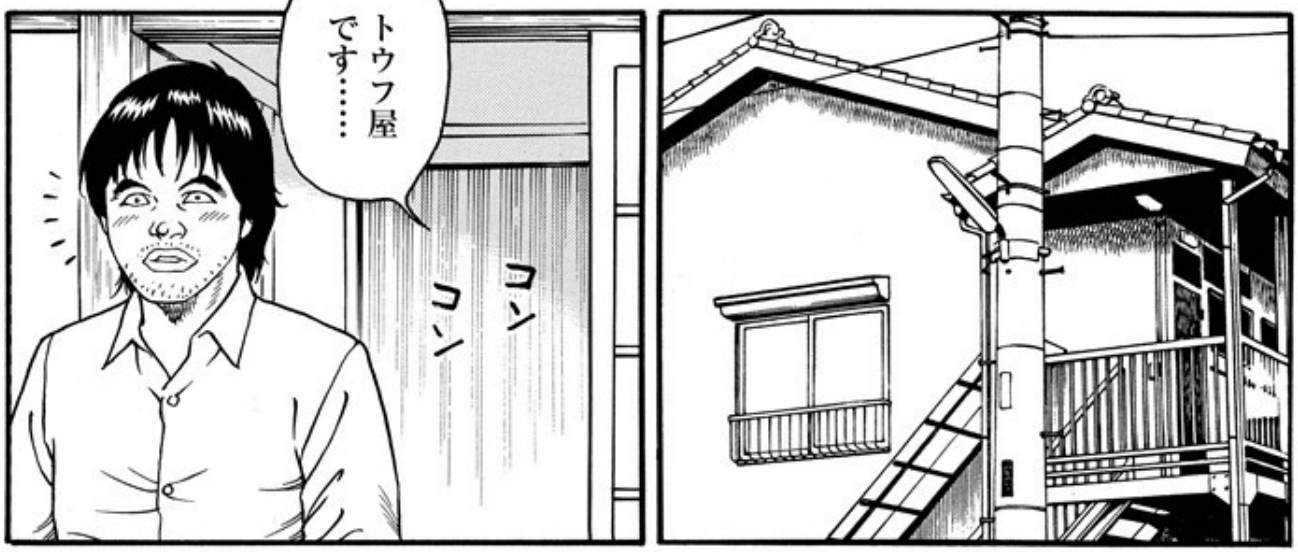
今のわたしにあれは毒だわ……

ああ　あんなのが入ったらどうなるのかしら……!?

夫以外の男を
妄想して
こんなこと
するなんて
ゴメンなさい
あなた
クイッ
わたし
いけない
女だわ……
ああっ
ダメッ……
い…
いきそう……
クイッ
クイッ
いく
〰〰っ！

それから一週間――
イラ
イラ
最近
トウフ屋
来ねえな！
よし！
直接　店に
買いにいこう！
村山豆腐店
すいませ～～ん
コンニャク
くださ～～い！
!!
悪いけど
あなたに売る
コンニャクは
ないわ！
えっ!?

どうして売ってくれないんですか!?
自分の胸に手をあてて考えればわかるでしょ！
帰ってください！
なんでだろ……!?
えっ!?
もしかして使い道のこと……!?
はい……
トボトボ
お客さまを門前払いとは尋常じゃねえな！
あなた起きたりして大丈夫なの!?
ああ 今日はだいぶいいよ
それよりなんでコンニャクを売らなかったのかわけを聞かせてくれ！
そ…それは……



トウフ屋です……
コン
コン

奥さん！
さっきはゴメンなさい……

これコンニャクとシラタキ……

あのあと主人に怒られちゃって
コンニャクを買ったお客さまがそれをどう使おうと自由だからって……

ってことは奥さん俺がコンニャクを買ってた理由を知ってたんですね!?

ええ　偶然見ちゃって……

そ…
そうなんですか
お恥ずかしい！
でも
コンニャクって
そんなにいいんですか……!?
わたし
もう一度
見たいわ……
は…
はい!?

コンニャクと
シラタキを
人肌に温める
のね……
いや
奥さん
あの……

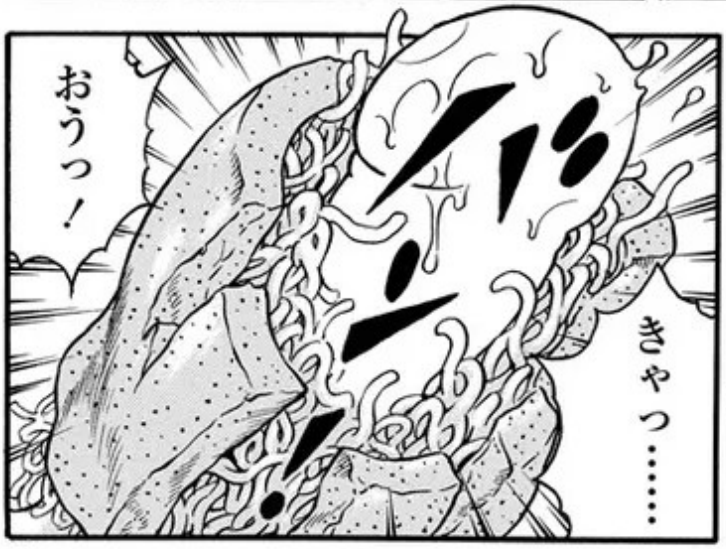
できたわよ
早くやって
みせて……
本当に
やるんですか!?
こうやって
中に入れて……
ズポッ
……
じ～っ!

女の人に
間近で見られ
ながらするのって
恥ずかしいけど
……
ズポッ
ズポッ

やばいぞ
変に興奮
してきた……
フン!
フン!

グチョ
グチョ

す…すごい
コンニャクが
今にもはちきれ
そう……
ギュッ
ギュッ
ああ
たまんないっす!


きゃっ……
おうっ!

す…すいません
コンニャクが
ちぎれちゃった!
す…すごい
……

や…やっぱり
本物だったのね
……
ああ　こんなの
目の当たりに
したら……
変な気分に
なっちゃう
……
あなた
許して
わたし
いけない女
だわ……

ちょっと
だけ
さわらせて
……
舐めても
いい
かしら……!?
ペチャ
ああ　主人の
二倍はあるわ
……
お…奥さん!?
あん
大きい……
ギュポッ

ああ
どうしよう
濡れて
きちゃう……
奥さん
ダンナさんに
悪いですよ！
そんなこと
わかってるわ
でも……
ガマンできなく
なっちゃったの
お願い
一度だけ抱いて
……
いいんですか!?
ピロッ
ええ
ウチの人には
内緒よ……

はい！
いただき
ま〜〜す！
あっ
ああん
……
ベロ〜ン
ひいっ
なんなの
これ……!?
いい味ですよ
奥さん！
ピチャ
ピチャ
ああっ
気持ちいい……
もうダメ
入れてえ……
はい！
ズニュ〜

ああ〜〜っ
お…大きすぎる！
膣の奥まで
いっぱいだわァ
〜〜〜〜っ!!
ズ
ズ
ズ
ズ
ああっ　やっぱり
本物のほうが
からみついてきて
最高です！

ズポズポ
すごいわ
もっとォ！
ズドドド
突いて
突いてえ!!
ゲポ
ああ～～っ
もうダメッ
いっちゃい
そうよォ!!
ゲポ
うおおっ
お…俺も！
ああ――っ
いくいく
――っ!!
ドパア

パ～プ～
来たか奥さん 待ってたほい！
あれ!?
毎度あり～～～っ
いつものコンニャクね！
ご…ご主人 病気は治ったんすか!?
ええ おかげさまで完治しました！
鮫谷さんもコンニャクは卒業して彼女見つけないと！
じゃ 今夜はカミさんと愛しあうんで！
はァ……
ああん あなたァ！
ズポ ズポ
チクショーッ またコンニャクか～～～っ！
ズポ ズポ
う～～～ん 男の性具ねえ……

第二十七話／駄菓C

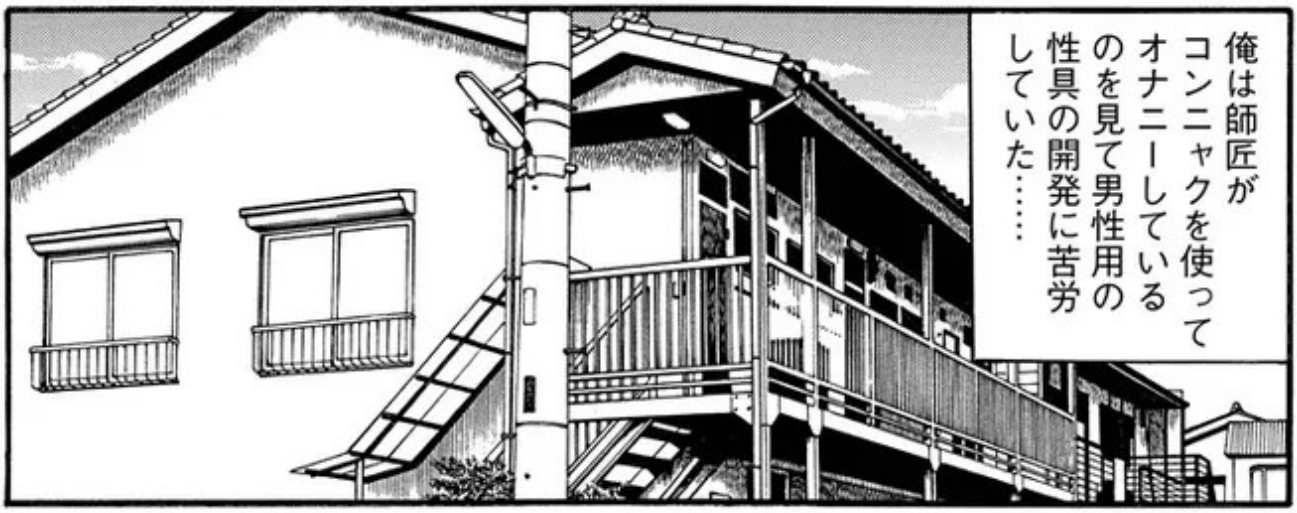
Amart

近ごろじゃ
こんな駄菓子も
コンビニで
売ってるのか！

あっ……

まったく
市場調査で
コンビニに寄ったと
思ったら……
グニ
グニ
あっ
あん……
クチュ
クチュ
はあん……
ウチの商品を
コンビニで
売ることは
できんもんかな!?
クチュ
クチュ

そうだ！
あっ……
ニュルン！
抜いちゃいやん……
なァ　マコトウチの商品をこの駄菓子のオマケとして売るってのはどうだ!?
はァ!?
師匠～～っコンビニでバイブなんか置けるわけないし
店内でエッチな行為をするのもダメです！
チェッ駄菓子のオマケ
いいアイデアだと思ったんだがな！
どこが！


俺は師匠がコンニャクを使ってオナニーしているのを見て男性用の性具の開発に苦労していた……

師匠 俺コンニャクにかわる
男性用のオモチャを作ってみたんだけど試してみてくれる!?

ほうどれどれ!?
形はまあまあだな試してみるか!

う〜〜んなんか固くてい…痛てて!
これならコンニャクのほうがよっぽどまし!
やっぱりゴムじゃダメか……

師匠も素材探しに協力してよ
コンニャクは食べ物だからさ!

ああわかった!

ああ……
痛たた……
大丈夫か!?
おふくろ!
病院までつれて
いってくる!
加代
またおふくろが
持病の腰痛だ
大丈夫ですか!?
お義母さん!
俺はそのあと
会社に行く
から!
悪いけど
加代さん
店番頼むよ……
はい!
ほら
おんぶして
やるから!
すまないね……
……
……

おふくろ
おふくろって
わたしのことなんか
ほったらかし……
子供たちが
学校の時間帯は
駄菓子屋なんて
ヒマだわ……
そういえば
最後にしたのって
いつだっけ
思い出せないって
悲しいわ……
わたしだって
女よ……
あふっ
……
クチュッ
濡れてる……
あん……

アメ……
どうせ客なんか来やしないわ……

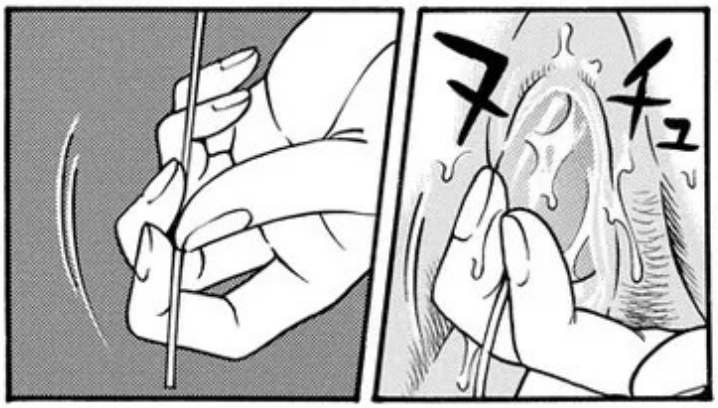
あっ ああ……
ああっ いい……
フルッ
はァ……
ああん！
ニュルン

そういえば
マコトのヤツ
素材を探せって
言ってたな！
!!
中山商店
産婦人科
駄菓子屋
かァ！
ちょっと
寄ってみるか
ここなら
いろんな物が
あるからな！
ゴメン
くださいっと！

はっ!?
お客さん……!?
うむ スーパーボールか!
ちょっと!
店の物かってにさわらないで!
えっ!?
あいや
実は俺……
こういう物を作って売り歩いてるんだけど
男性用のオモチャも開発中でその素材を探しているんです!
ま…まあ……
とにかく大の大人が買う気もないのに駄菓子屋に来て
店の物をかってにさわられちゃ迷惑だわ!
い…いやそんなつもりは……

帰ってください！
あっ
糸くずが……
そんなこと
言われてもな
いい物が
あれば
買いますよ！
ブッブッ
うろ
うろ
なんか
いい物は……
あっ……
んっ!?
はァ
はァ

あっ……
ああん……


ヌチュ

おおっ
俺を帰らせたがったわけはこれか……

ズル
ズル
ああっ気持ちいい……

そしてあの糸くずはアメだったんだ……
ああん……

やばい
やばい！
ウォン
これは
興奮するな！
フン！フン！
！
やだっ！
なんで覗いて
いるのよ！
帰ったんじゃ
なかったの!?
ボトッ
あっ　いや
買うつもりで
品物を……
そしたら
声が……
えっ……!?

ねえ……
ゴクッ
すごい……
はっ!?
あなたが
探してる素材って
いっても
本物をさわって
みないとわからない
でしょ……!?
いいのよ
ほら……
ヌルッ
じゃあ
お言葉に
甘えて……
えっ!?
あっ……

ど…どう!?
本物と
比べて……
グニュ
いや　やっぱり
本物のほうがいいに
決まってますよ！
グイッ
グイッ
ああ　すごい
Gパンから
はみだして
……
もうガマン
できない……
あっ
奥さん！
ああっ
立派だわァ……

お…奥さん
積極的
ですね！
だってわたしが
アメでなにして
たかもう知って
るでしょ……!?

ああ　でも
こんなに大きいの
初めて……
むふっ
おいしい
……

ねえ
わたしのも
舐めて……
はい！

アメの味がしますよ！
ああん……
な…なにそれ舌なの……!?
奥まで届いてるう～～～っ……
ああ　もうダメだわ……
これが欲しいの～～～っ……
どうぞどうぞ！
あっ……
ゴメンくださ～～～い！
えっ……!?

は…はい
いらっしゃい
……
どれに
しよっか
なァ!?
あれ
いつものオバさん
じゃないや!
ボクたち
ベーゴマ買いに
きたの!?
そうだよ!
じゃあ
今日は特別に
一人に一個
タダで
サービス!
え〜〜〜っ
ホント!?
そのかわり
店にいないで
外で遊ぶのよ
いい!?
クネ
クネ
うん!
これって
もう入れてって
ことだよな!?

ツーン
ツーン
あっ
待って
……
ち…
違うの……
いいから
外に出なさい
……
えっ
今
いいって言った
じゃん！
変なの！
カチーン
カチーン

これで心置きなく！

ああ〜〜〜ん!!

あああ〜〜〜っ！すごいわァ〜〜〜〜っ!!

大きすぎてきついわァっ!!

ズプ

ズプ

ああ～～っ
気持ちいい！
もっと！
ズバン
ズバン
もっとォ!!
ズドド!!
久しぶりなの
いっぱい
突いてえ!!
ズドド!!
俺も久し
ぶりです！
ズドド
ズドド
やっぱり
本物は最高
ですよ！
ああっ
いっちゃう
――っ!!

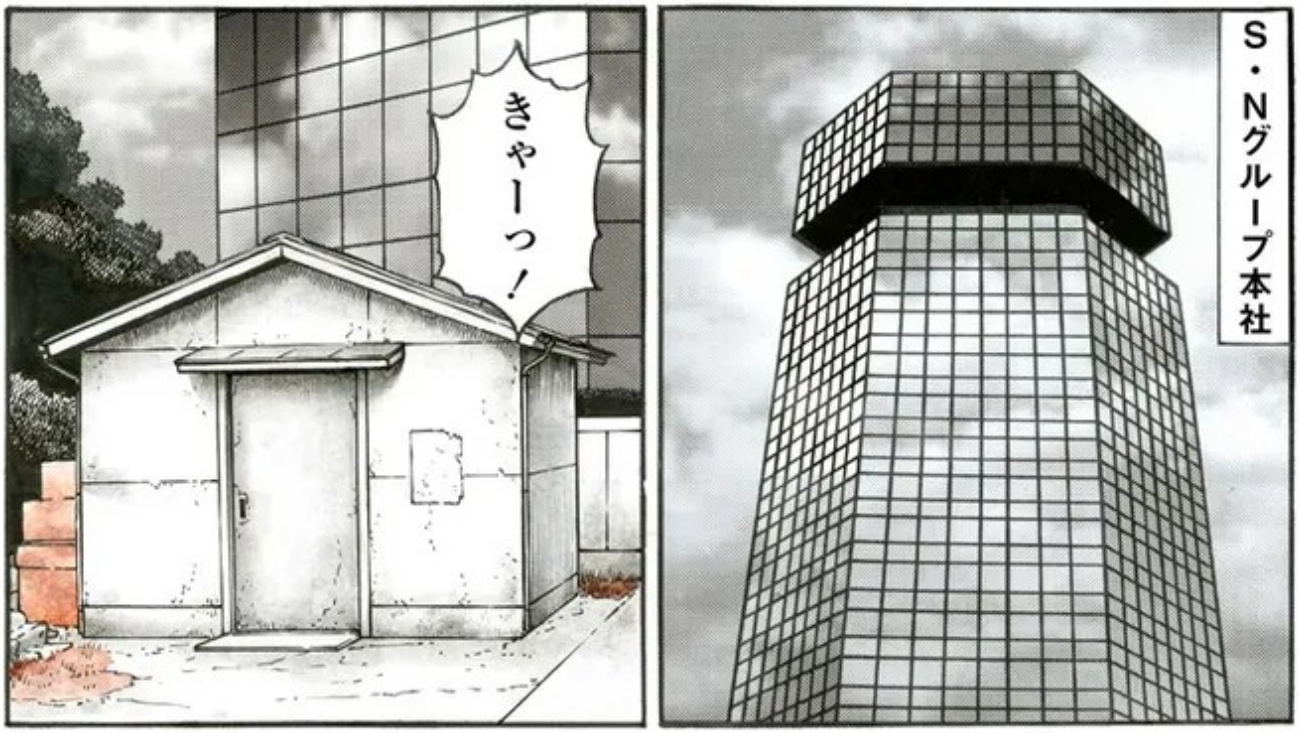
見つけてきたぞ
マコト！
さくら餅
ポテト

見つけたって
なにを!?

例の素材に
どうかなって
駄菓子屋で
買ってきたのさ！

だから
食べ物は
ダメって言っ
たじゃん！
えっ
そうだっけ!?

第二十八話／
チン窓の令嬢・前編


S・Nグループ本社
きゃーっ！

グヒヒッ
いくらさわいでも
誰も
来やしねえよ！
い…いや
助けて……

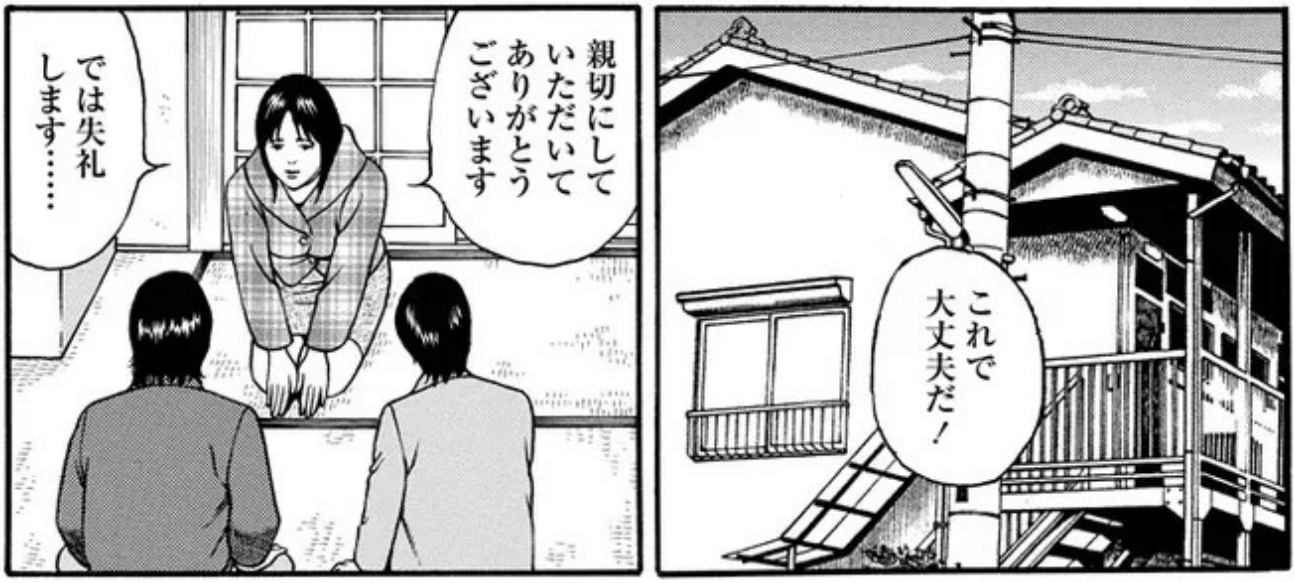
ヘッヘーッ
つかまえた！
ああっ
……
おらっ
尻を出せ
ぶちこんで
やるよ！

ほ〜〜ら入ったァ！
ズプッ
あっ あっ ああ〜〜〜っ!!
グッチョ
グッチョ
おおっ いい締まりしてんじゃねーか！
ああっ
いい！
おおっ
出るっ！
師匠！
ガラ！
お遊びはほどほどにしてさっさと大掃除しちゃってくださいよ！
!!
チェッ いいところだったのに！
!?
まったく……

なにこれ!?
一般用米穀類購入通帳
わたしと同じ名前　美代って書いてあるわ！
ああ　それは米穀通帳だ！
米穀通帳ってなに!?
戦後食糧難だった時代にお米を買うために使った通帳なんだ
でもそのあとは身分証明書くらいにしかならなかったけどね！
俺たちが四十年も前に使ってた倉庫からそんな物が出てくるなんて懐かしいな！
ねっ　師匠！
美代……

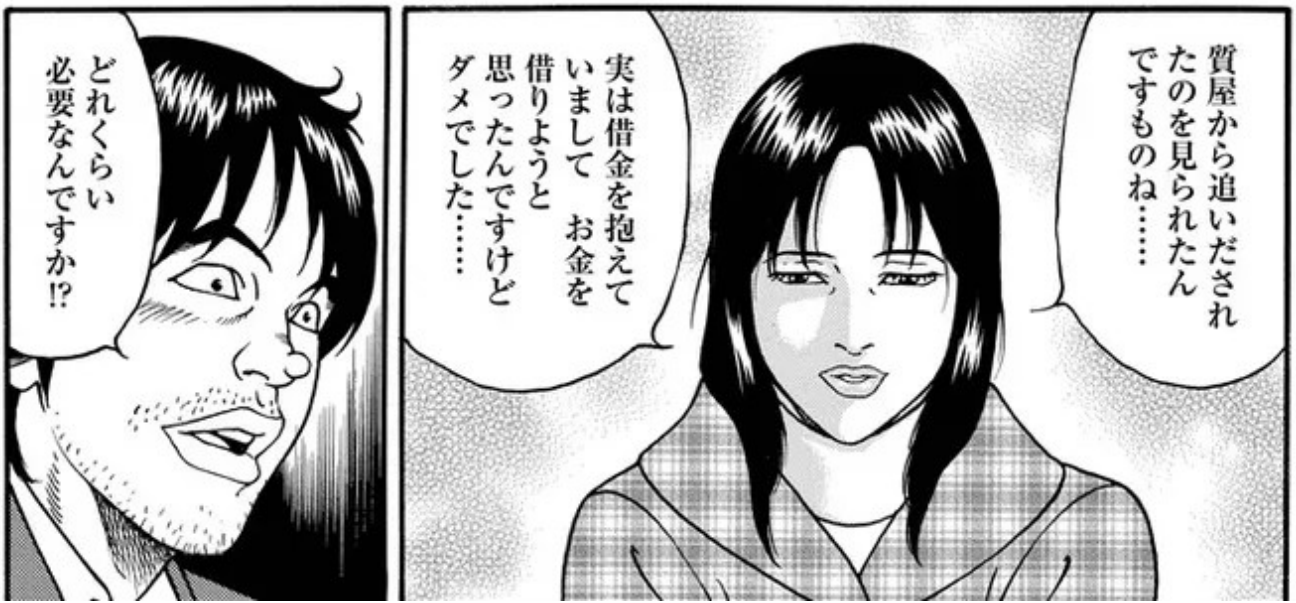
早いなァ
今年ももう
終わりか！
だなァ！
今どき
そんな物で
金が借りられ
るもんか！
そ…そこを
なんとか……
ムリだよ
出てけ！
ドタッ
あっ……
!!
ア～～ン
ア～～ン！
よしよし
……
だ…
大丈夫ですか!?

ええ
大丈夫です
すいません
……
!!
この人は
……!!
質
質屋……
大丈夫じゃ
ないでしょう
ヒザから血が
出てる!
すぐそこに
俺のアパートが
あるから
手当てを……
いえ
そんな……
ご迷惑
ですから……
いいから
いいから!
すいません
……
やさしい……


これで
大丈夫だ！
親切にしていただいてありがとうございます
では失礼します……

あっ　ちょっと待って！
!?
あの　お金のことでなにかお困りでは!?

師匠　そんなぶしつけな失礼ですよ！
……


質屋から追いだされたのを見られたんですものね……
実は借金を抱えていまして　お金を借りようと思ったんですけどダメでした……
どれくらい必要なんですか!?

とりあえず
一万円ほどと
思ったんですが
もういいんです……
そのくらいなら
俺が貸しますよ！
師匠！
そんな……
見ず知らずの人に
そこまでしていただいては……
いいのいいの
困ったときは
おたがいさま！
気にしないでください！
あ…
ありがとう
ございます
ではお言葉に
甘えてこの
お礼は必ず……
本当に
助かりました
では
失礼します……
なりゆきとはいえ
今日会ったばかりの
人にそこまでする
なんて師匠も
人がいいなァ！
いや
知ってるんだ！
えっ!?

あの人
俺の初恋の人
なんだ！
ええっ!?
俺は中学まで
九州の炭坑町で
育ったんだけど
そのころ　石炭で
隆盛を極めていた
人の娘が彼女さ！
学校への送り迎えは
黒塗りの高級車でな
ブオオッ
ガチャ
車から降りてきた
彼女は町一番の美人と
もてはやされて
俺たちの憧れの
的だったんだ！
ポトッ
あの
これ……
俺もそんな彼女に
恋をした一人さ！

ありがとう！
ニコッ
質屋から出てきたのが彼女だったんでびっくりだよ！
へえ そうだったんだ……
あんな姿を見たらほうっておけなくてさ！
!!
なんだこれは!?
米穀通帳……これが質草!?
一般用米穀類購入通帳
農林省
木下美代
今どきこんな物でお金借りられるわけないのに！
木下美代……
住所まで書いてある返しにいかなくちゃ！

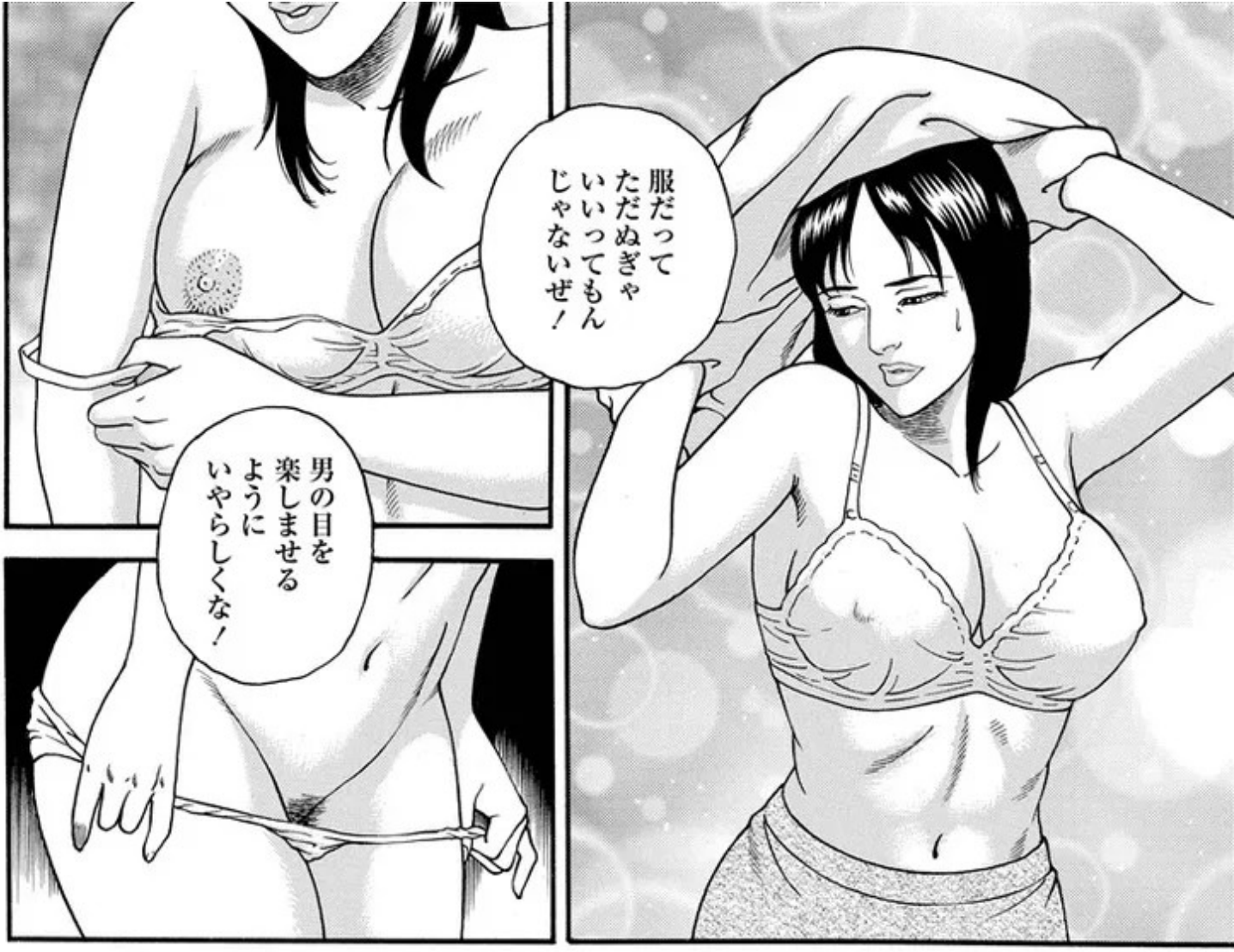
ここが
彼女の家か！
左右確認
!?

コン
コン
はい……
カチャ
奥さん
金は用意
できたかい!?
そ…
それが……
すいません
今日のところは
これで勘弁して
ください……
なんだ!?
このはした金は
利息にも
なりゃしねえ!

いよいよ　ウチでやってる店で体を張って返してもらうか！
えっ!?もう少し待ってください……
奥さん世の中そんなに甘くはねえよ！
どれ今後のことも考えて今日は予行演習といこうじゃねえか！

予行演習って……!?
ウチは女が男を喜ばせるためのフロ屋をやってんだ
今のうちにそのためのいろんなテクニックを覚えてもらうのさ！

い…いやよ……
子供のことを思ったらそんなこと言えねえはずだ
さあ服をぬぎな！
……

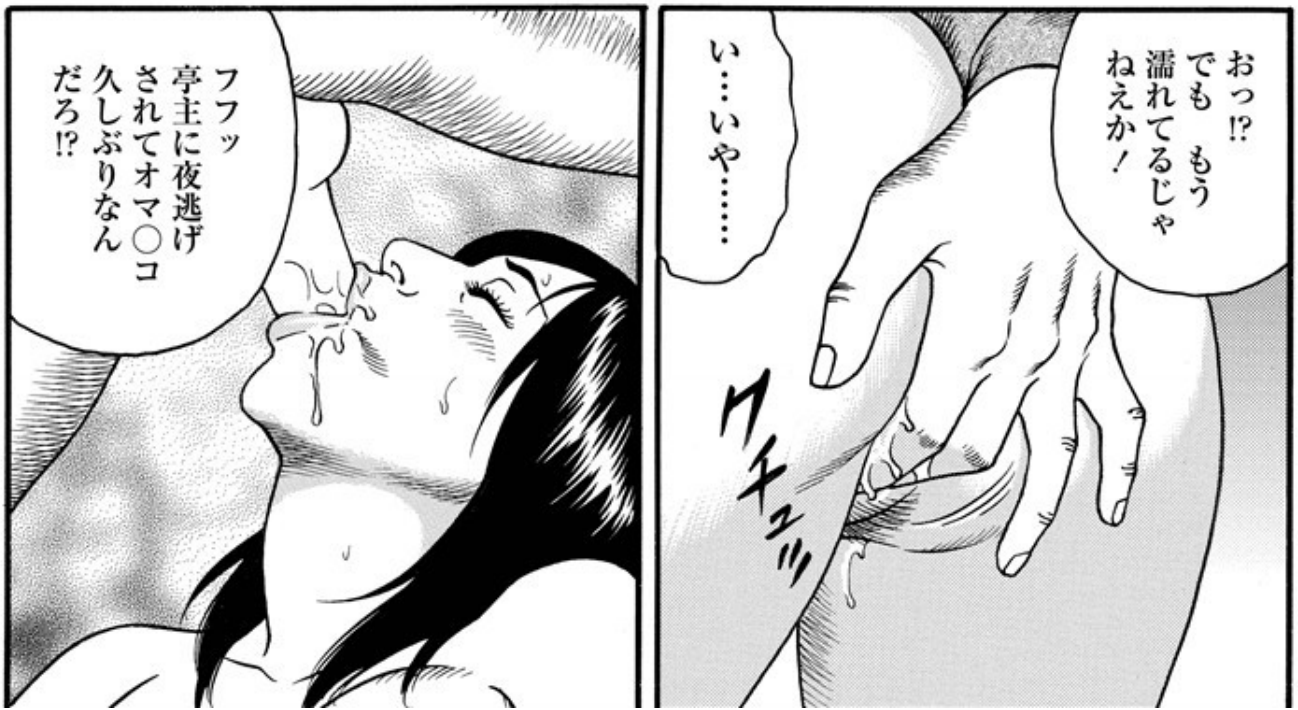

服だってただぬぎゃいいってもんじゃないぜ！
男の目を楽しませるようにいやらしくな！

もっと腰をくねらせるんだよ！
おおっいい体してんじゃねえか！
恥ずかしい……

まずは
合格点だ
その証拠が
これだ！
ビ〜ン！
今度はそれを
手と口で気持ち
よくするんだ！
人妻なら
やったこと
あるだろう!?
ありません
……
あっ
いや……
キ〜ン！
見ろ！
もうビンビンだ
サオをしごいて
亀頭を舐めまわせ！
ダ…ダメ
できません
……
甘った
れんな！
ズポ〜
んぷっ
……

恨むんなら
ウチに借金して
逃げた亭主を
恨むんだな！
んんっ……
ヘタくそ！
もっと
舌をまわせ！

奥さんよ
自分も気持ちよく
ねえとその気に
ならねえんだろ!?
あっ……


おっ!?
でも　もう
濡れてるじゃ
ねえか！
い…いや……
クチュッ
フフッ
亭主に夜逃げ
されてオマ○コ
久しぶりなん
だろ!?

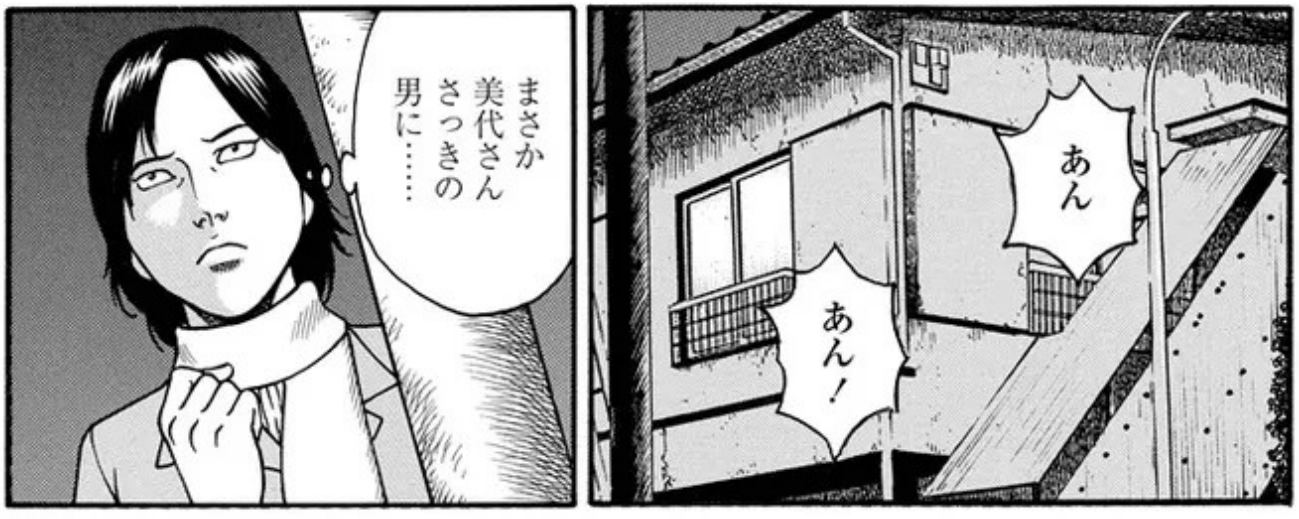
社長夫人って育ちのよさがジャマしてんなちっともよくねえぞ
んんっ……
ジュポ
ジュポ
もっと気を入れて舌を使え！
そうだカリのとこを舌で……
ペロ
チュパ
音も出すのも忘れんな！
ジュポ
ジュポ
もうベチョベチョじゃねえか！
ああっ　いややめてえ……

この奥さん
店に出すには
まだまだ時間が
かかりそうだな
その前に
アソコのぐあいを
試してみるか！
そ…
それだけは
……

ほら
もうあきらめ
なって！
へへへッ！
ああ……

いや……
ほらほら
入ってくぜ！
ズププ…
あっ
ダメ……

あっ　ダメッ
ああ～～～っ!!
ズッ
ズッ
おおっ
なかなかいい
締まりしてん
じゃねえか
これなら
客も喜ぶ
ぜえ！


あん
あん！
まさか
美代さん
さっきの
男に……

奥さん　口が淋しいだろ
俺のチンポもしゃぶれよ！
チュポ
んぷっ！
おらっもっと舌をまわせや！
奥さん！これからこの体でバンバン稼いでもらうぜ！
ズプ
ズプ
んん〜〜っ!!

おおっ
すげえ！
チュポ
ズッポ
ズッポ
奥さん
いいぞ！
チュルルッ
アニキ！
俺　もう
出るっす！
あふうっ!!
俺も限界だ！
安心しな
中には
出さねえよ!!
あっ　ひい！
はあ——っ!!
ヒュルルッ
ズビュッ
ズビュッ
ぬお〜〜っ！

くうっ！
ドパァ
ああっ！
ぬおおっ！
ドピュ
……
へへッ
今日のところは
これで勘弁して
やるよ！
よかったぜ
奥さん
またな！
……

第二十九話／チン窓の令嬢・後編

鮫谷さん
ありがとう
……
今のわたしに
できることと
言ったら……
み…
美代さん！
俺は……
ピチャ
ピチャ
俺は初恋の
人だったキミを
幸せにしたいんだ！

でもわたしには
夫も子供も
いるのよ
それでも
いいの……!?
そんなの
関係ないよ
俺はキミが
好きなんだ！
鮫谷さん
……
抱いて……

美代〜〜っ！
師匠……
師匠……
美代ォ……
師匠ってば起きてよ！
……
……!?
ガバッ!!
夢か……
なんだよせっかく美代とやれたのに！
その美代さんが大変なんだ！
えっ!?

俺　さっき
美代さんの家に
米穀通帳を
返しにいって
きたんだけど
左右確認
そこへヤクザ風の
男二人がやって
きて
男たちがいる間
彼女の部屋から
苦悶の声が
漏れてきてさ
あん！
あん！
そいつらが
帰ったあと部屋を
訪ねると……
美代さん……
……
……!!
あ…
あなたは
昼間の……
忘れ物を
届けにきたん
ですけど
だ…大丈夫
ですか!?
ううっ
……

さっきの男たちの仕業ですか
どうしてそんな目にあわせられるのかわけを聞かせてください！
借金です……

夫が事業に失敗して多額の借金をしたのがヤクザの金貸しだったんです……

多額っていくらですか!?

八百万円です……

でもわたしもう覚悟を決めました
行方不明の夫や子供のために必死に働いてお金を返します……

ヤクザの店……

というわけで
これからの
彼女のことを
思うとかわい
そうで……
マコト！
えっ　なに!?

一生に
一度の
お願いだ
俺に
八百万
貸してくれ！
それって
全額　彼女の
借金を……

ああ
その金で
美代を
助けたい
なっ
あるだろ!?
八百万くらい！

うん
いいよ……
会社を作るために
貯めてきたお金
だけど……

サンキュー
マコト
その金で
俺は美代と
結婚する！
えっ!?

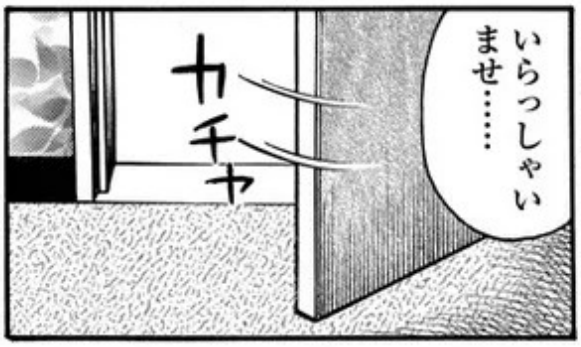
結婚……!?

結婚しよう！
えっ
ホント……!?
今まで
ずっと
好きだったん
だぜ！
師匠……
!!
美代
愛してるよ！
!?

はっ……
師匠……
チチチ…
夢か……
ガバッ
シャー
……
はい
○×興信所です！
すいません
ある人を探して
ほしいんですが……

屋
営業中
トル
夢屋

そわ
そわ

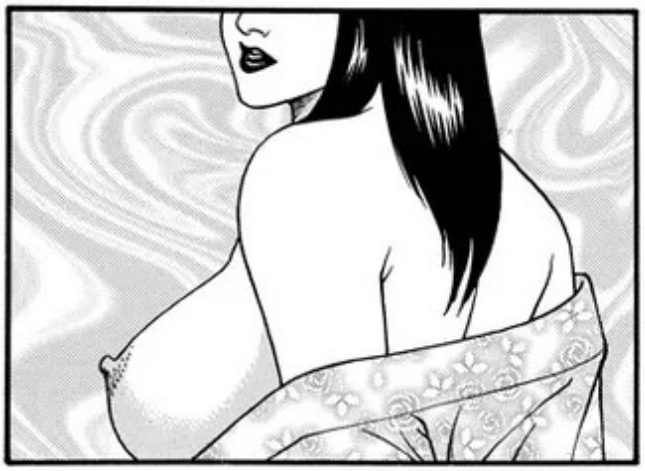

いらっしゃいませ……
カチャ

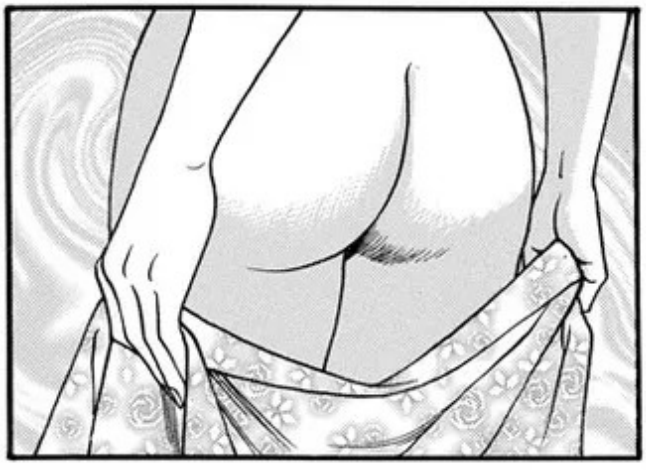
リ…
リリィと申します……

おおっ　初めてこういうとこに来たが
こんな美人に当たるなんてついてるなァ！

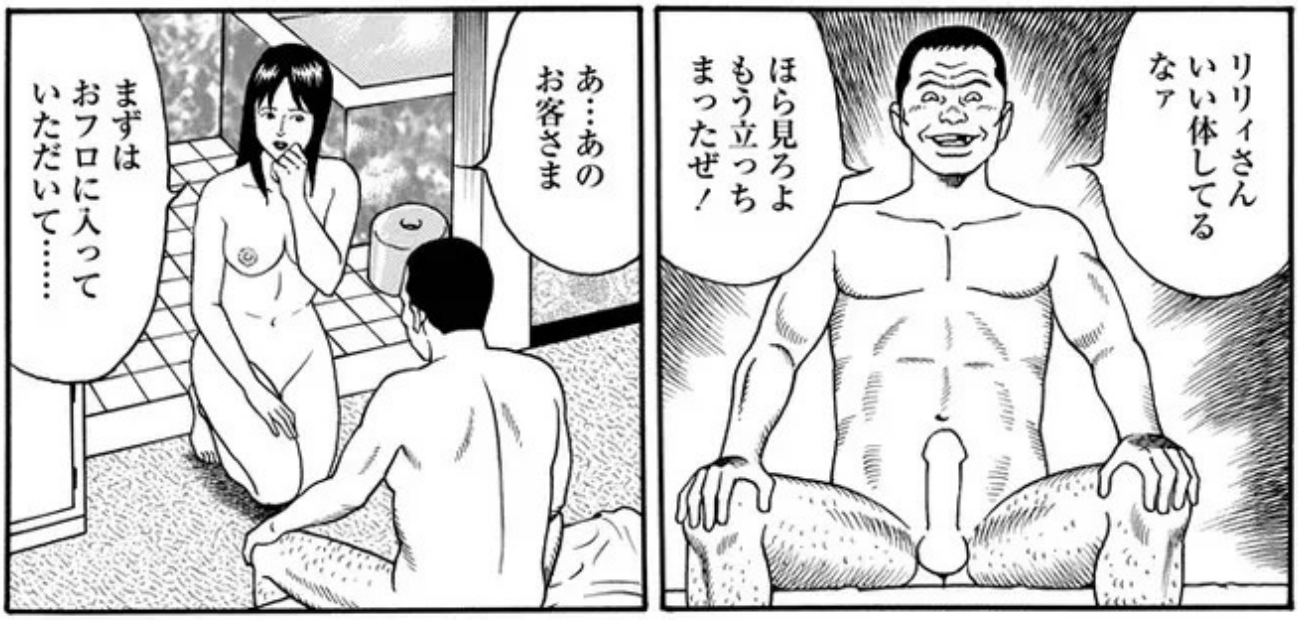
ではお部屋にご案内します……
へへッ！

お召し物をおぬぎになってください……
ああリリィさんもぬぐんだろ!?
は…はい……
ゴクッ



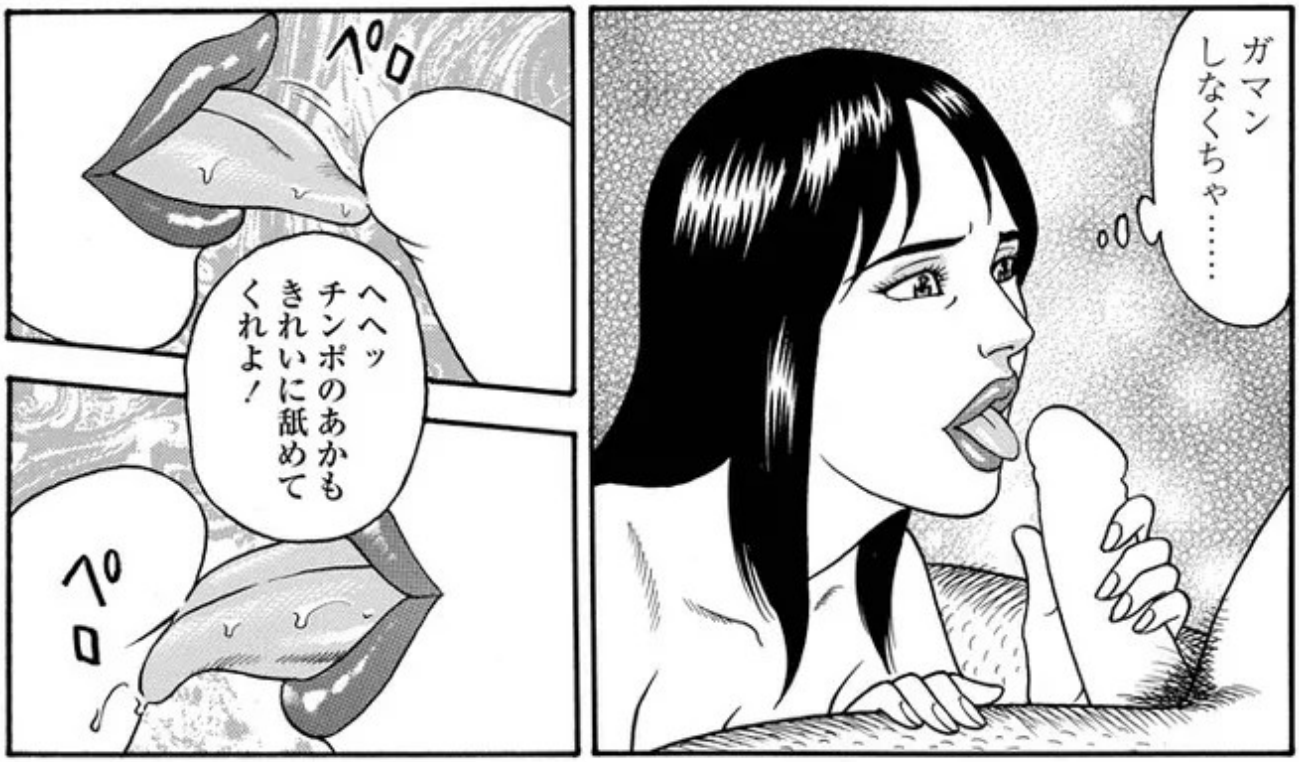


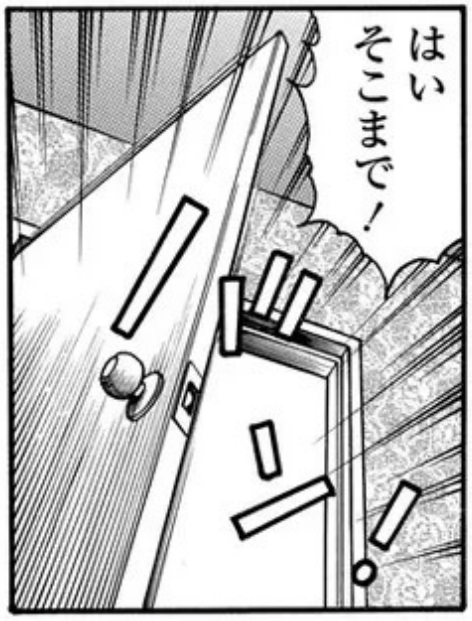
ああ
恥ずかしい……


リリィさん
いい体してる
なァ
ほら見ろよ
もう立っち
まったぜ！
あ…あの
お客さま
まずは
おフロに入って
いただいて……

フロか
二日も入って
ねえけど
あとでいいや
先にこの
せがれを口で
きれいにして
くれよ！
えっ!?
でもそれは……

こっちは高い金
払ってきてんだ
客に言われた
とおりにしろ！
グイッ
あっ……
早く
しろよ！
プ〜ン
うっ
ください……


ガマン
しなくちゃ……
ペロ
へへッ
チンポのあかも
きれいに舐めて
くれよ！
ペロ


はい
そこまで！

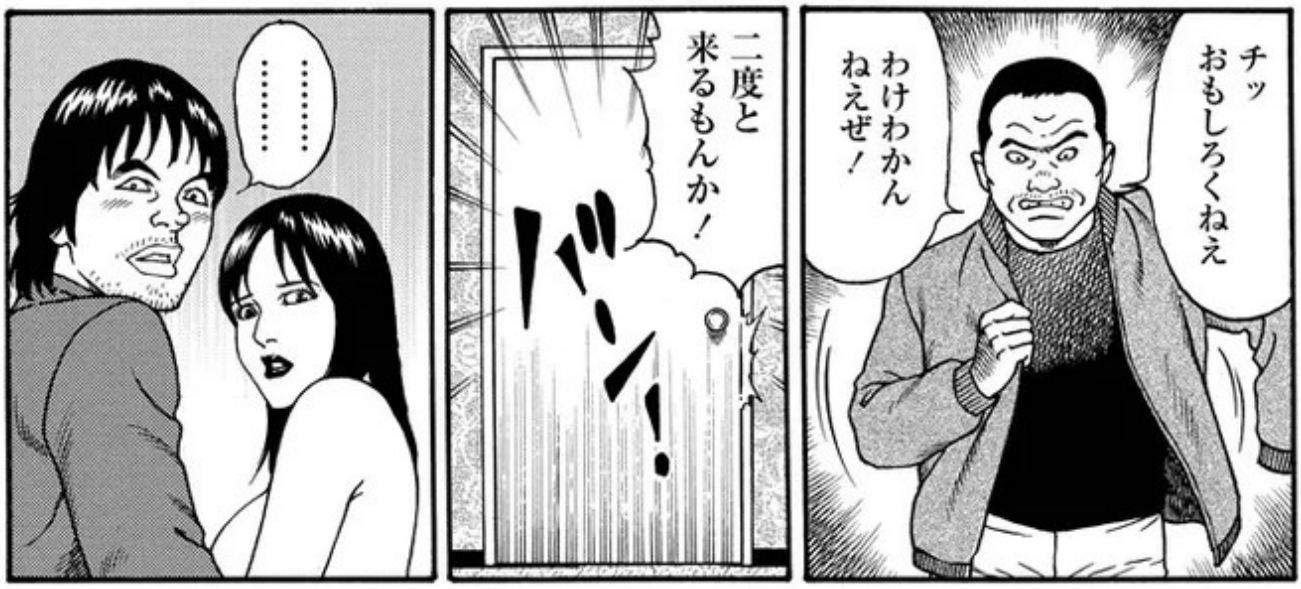
今度はそれを
全部くわえて
舌をからめて
みな！
う…
うぷっ……

！

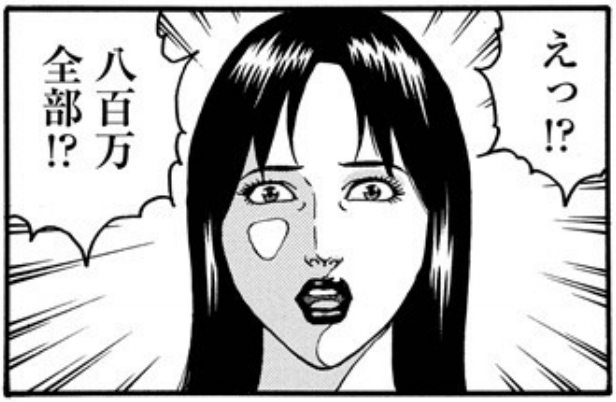
ほらっ
もっとノドの
奥まで！
んぶっ
……
ガポッ

美代さん
もうそんなこと
しなくていいん
だよ！
えっ
……!?
なんだ
おめえは！
人の部屋に
かってに入り
やがって！

悪かったな
金は返すよ
でもこの人は
ダメだ
他の女に
サービスして
もらって
くれ！
なんだとォ!?


チッ
おもしろくねえ
わけわかん
ねえぜ！
二度と
来るもんか！
バン！
……
……

あの……
これはいったい
どういうことなん
ですか……!?
あなたの
抱えていた借金は
俺が全額返済
しました！


えっ!?
八百万
全部!?

実は俺
あなたと同郷の
人間なんです
中学時代から
ずっと好き
だったんだ！
ええっ!?

わからない
見ず知らずの
わたしになぜ
そこまでして
くださるのか……

あなたは
俺の初恋の人
なんです
結婚して
くれませんか!?

そ…そんなこと
急に言われても
わたしは
夫も子供もいる
身ですし……

とにかく
ここを
出ましょう
あなたの
いるところ
じゃない！
……
待って
……
わたしに
お礼をさせて
ください……

み…
美代さん！
今のわたしに
できることと
言ったら……
ま…
正夢か！
ああ　なんて
大きい……

はあ
すごい
ペチャ
ペチャ
チュポ
チュポ
どんどん
大きくなる
……
チュポ

ううっ
夢みたいだ
ジュポ
ジュポ
美代さんが
俺のを……

俺は本当に
美代さんを幸せに
したいんだ！

行方知れずの
夫を待って
いるより
突然現れた
神さまのような
この人と一緒に
なれば……
ああっ！

鯰谷さん
でしたね
本当にこんな
わたしでよければ
抱いてください
……

もちろん！
じゃあ
俺と一緒に
なってくれるん
ですね!?

よろしく
お願いします
……

うおおっ
美代〜〜っ！
ああんっ！
ズンッ

ズプ
ズプ
はああっ
すごいわ！
鯰谷さん！
グポ
グポ
ああん
大きい!!
美代
気持ちいいよ
最高だァ！
いい　いいっ
もっとーっ!!
ああっ
わたしも
いいわァ！

ああんっ
も…もうダメッ
いっちゃう
――っ!!

お…
俺もいくっ!

ズプ

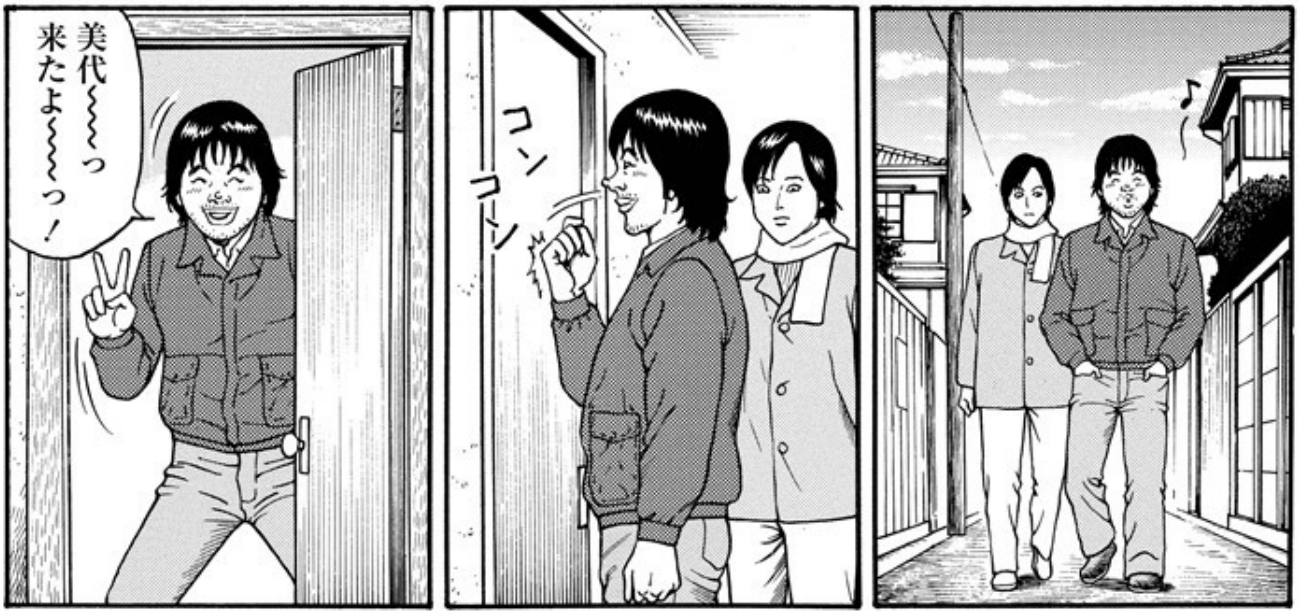
ズプッ

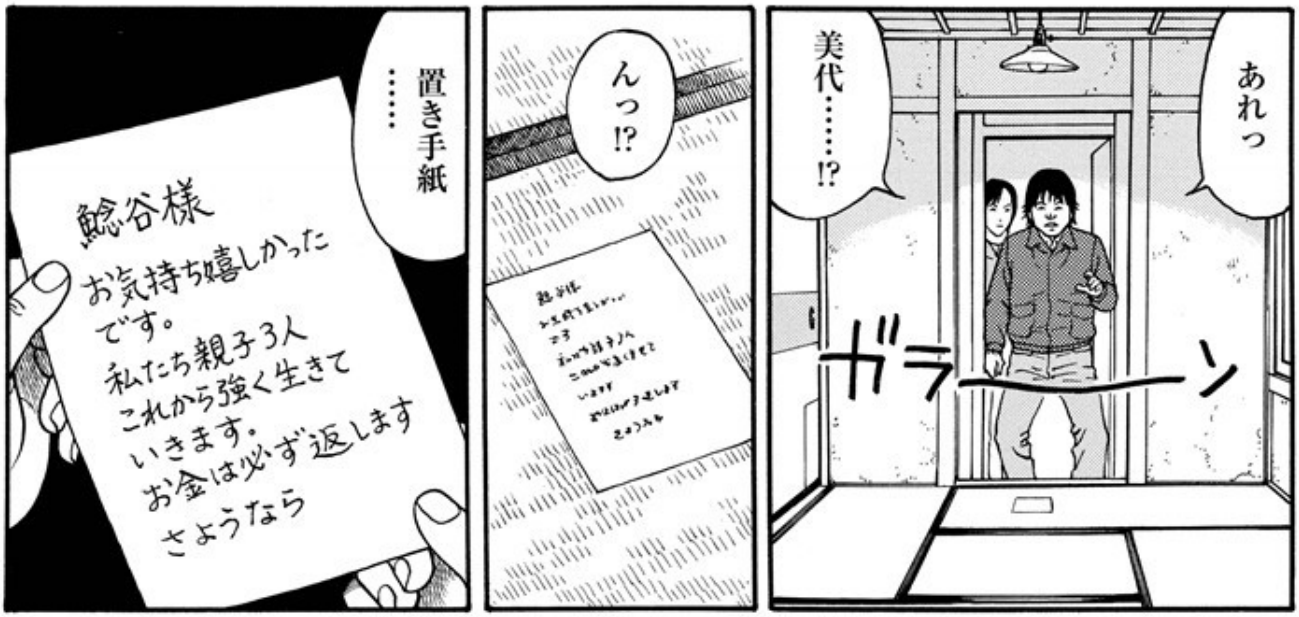
中に……
中に出して!

ドプッ

あっ
ああ――っ!!

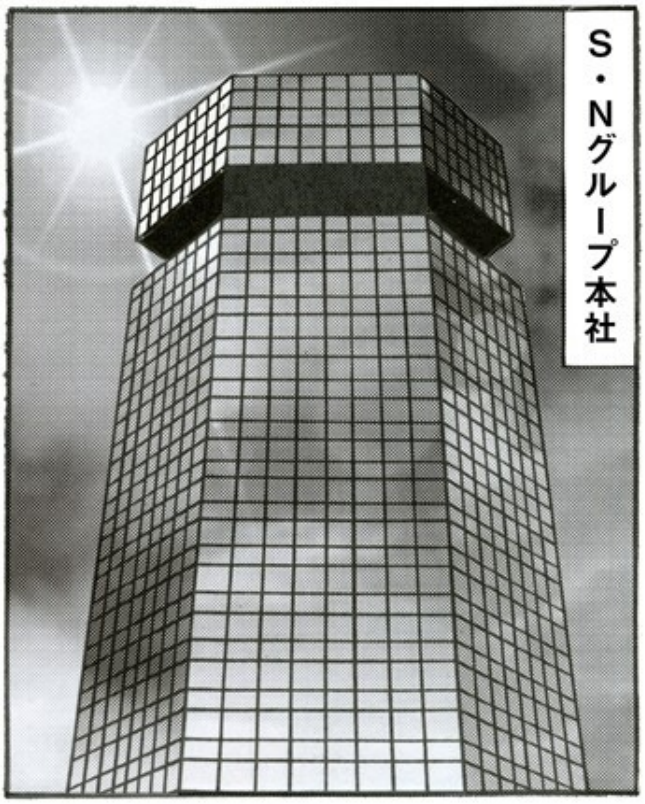
美代　明日
迎えに
いくよ！
ドロ〜〜ッ
屋
営業中
はい……
トル
夢屋
左右確認
コン
コン
は〜〜〜い！
ガチャ
あっ……


♪
コンコン
美代〜〜っ
来たよ〜〜っ！


あれっ
美代……!?
ガラーーーン
んっ!?
置き手紙
……
鯰谷様
お気持ち嬉しかった
です。
私たち親子3人
これから強く生きて
いきます。
お金は必ず返します
さようなら

俺が呼んだ美代さんの
夫のせいで師匠の結婚は
夢と散った
ウソだろ!?
美代……
……
……
でもこのとき　俺は
師匠の傷を埋める責任を
強くちかったんだ……

第三十話／傷チン

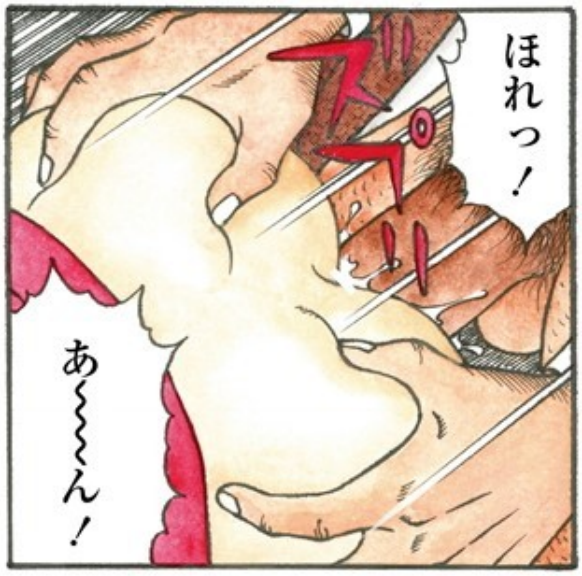

S・Nグループ本社

ああ……
ピチャ

わたしもう
ガマン
できない……

あなた
入れて……

よし
きた！


ほれっ！
ズプリ
あ〜〜〜ん！

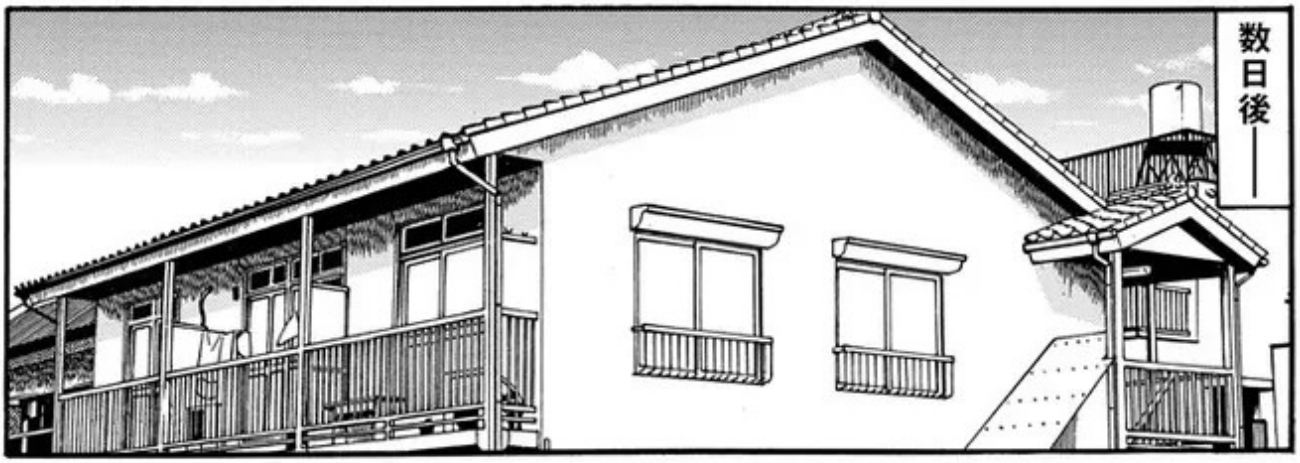
どうだァ!?
奥まで
入ってるぞ！
ズプ
プ
ああっ
いいわ!!
うっ　チンポに
からみつく！
マブ
ブ
マブ
ブ
あん　中で
出してえ!!
ぬおっ！
ドピュ
はああん!!

ふう　腹が減ったな！
グ〜
カップメンしかないんだけど……
CUP MEN
ああ　それでいい！
!!
マコトさんも食べる!?
よし　できた！
いや　俺はいらない
はい　これ新商品の企画書！
師匠　違うよ　嫌いじゃない
俺はカップメンを見るとどうしてもあの日のことを思いだすんだ……
ズルル〜〜
うめ〜〜っ！
あいつは昔からカップメンは嫌いなんだ！

こちら浅間山荘です！
赤軍派の人質立てこもりは今日で五日目を迎えています！
機動隊員にもかなり疲労の色が見えます！
あっ忘れてた！
ズボッ
んっ!?
グチョグチョ
この感じは……
使えるかも……

師匠いる!?
コンコン
どよ〜〜ん
なに……!?
ちょっとお願いがあって……
カチャ
うわっ暗っ……
これって失恋の後遺症……!?
このカップメンを試してみてほしいんだけど……
……
食べもんはダメじゃなかったのか……!?
それに今 俺全然立たないよ……
えっウソ……!?
師匠がこんなになったのはきっと俺のせいだ……

町で偶然　再会した
初恋の人に夢中に
なった師匠は
貧乏にあえぐ
彼女を救おうと
必死になり
そしてついに
求婚した
結婚してくれ
ませんか!?
えっ!?
晴れて二人は
結ばれるはず
だったのを
美代　明日
迎えにいくよ!
はい……
俺は彼女の夫を
探しだしそれを
阻止したんだ
ある人を探して
ほしいんですが……
結局　師匠は
彼女と一緒には
なれなかった
ウソだろ!?
美代……
師匠がここまで
傷心状態に
なるなんて
早く立ち直らせ
ないと……
美代……


数日後――

ボーーッ

コン
コン

師匠
ちょっといい!?
カチャ

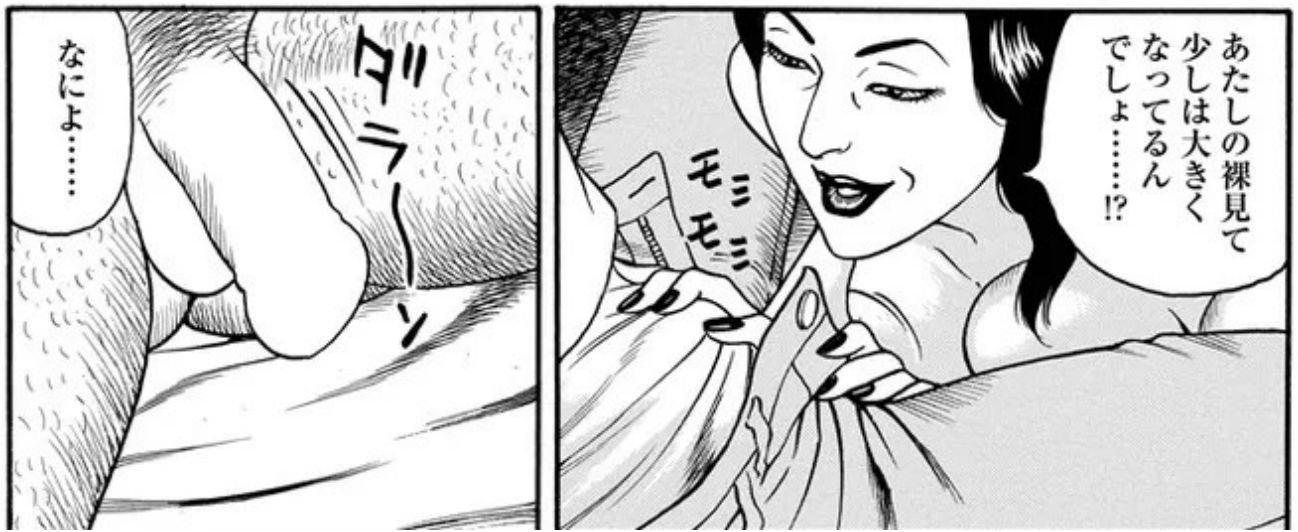
この人　俺の知人で
師匠に興味が
あるんだって！
こんにちは
鯰谷さん！

……
……

じゃあ
このあとは
ごゆっくり！

あんた誰……!?
フフッいいじゃないそんなこと……
あなたに
興味のある女よ……

ウワサによるとあなた相当いいモノを持ってるらしいわね
見せてもらっていい……!?
……


あたしの裸見て少しは大きくなってるんでしょ……!?
モミモミ
ダラーン
なによ……

でも普通でこれくらいの大きさなら
立ったらどんなになるの……!?
いいわ
あたしのテクで大きくしてあげる……
ペロ
ピチャ
ピチャ
ツッポ
ツッポ
ギュポ
ギュポッ
ギュポッ
あたしのフェラチオ気持ちいいでしょ……!?

美代……
あたし
夢屋じゃ
ナンバーワン
なのよ……
夢屋
……!?
あっ……
ダラ～ン
ちょっと
なんなの
あんた！
……
こんな
インポヤロウ
もうゴメン
だわ！
最低！
あっ……
プロに頼んでも
ダメとなると
これはかなりの
重症だぞ……

カトレア
お呼びして
すみません！
営業中
純喫茶
カトレア
これ
少しですけど
お借りしてた
お金……
これから
定期的に
お返しして
いきます……

その後
鮫谷さんは
お元気ですか!?
それが……
あの日以来
全然　元気が
なくて……

そう
なんですか
でも今さら
わたしに
してあげられる
ことなんて
ないし……
……
……!!

いや
ありますよ
こんなこと
お願いするのは
気が引けるん
ですけど……
なんですか!?
言ってみて
ください！

美代さんが
今 はいている
下着を
くれませんか!?
えっ
そんなこと
……
い…今
ここでですか
……!?
できれば!
わ…
わかりました
……
恥ずかしい
……
人目があるから
テーブルの下から
……
ありがとう!
これで
なんとか……

カイヤ
師匠　また
新製品を試し
たいんだけど……
カップメンとか
じゃなきゃ
いいけど　でも
立たないぜ
俺……
うん……
CUP
今日は
ある実験を
してみるから
師匠
下ぬいで
あっち向いて！
実験って
……
いったいなにを
する気だ……!?
まずは
目隠し！
手も結ぶよ！
ギュッ
おい
おい……
そして
最後にマスク！

美代の
においだ……
美代ォ
〜〜っ……
ムワ
ムワ

んっ……!?
このにおいは……
クンクン

そうなにか浮かんでくるでしょ!?

ああ
美代が……
ビビーン

予想どおりだ
反応してる!

じゃあ
新製品を
使うよ!
CUP
MEN

おっ!
ズポ!

どう!?
感じは!
ジュポ
ジュポ
うん
生温かくて
悪くない!

けっこう気持ちいいかも！
あっカップが……
パキ
パキ
パキ
あっ！
グッオーン
こ……壊れた！
どうしよう……!?
どうした
もう終わりか!?
い…いや
ちょっと待って……
こ…こんなチャンス二度とないかも……
ピク
ピク
早くしろよォ〜〜〜っ！
う…うん……
ゴクッ

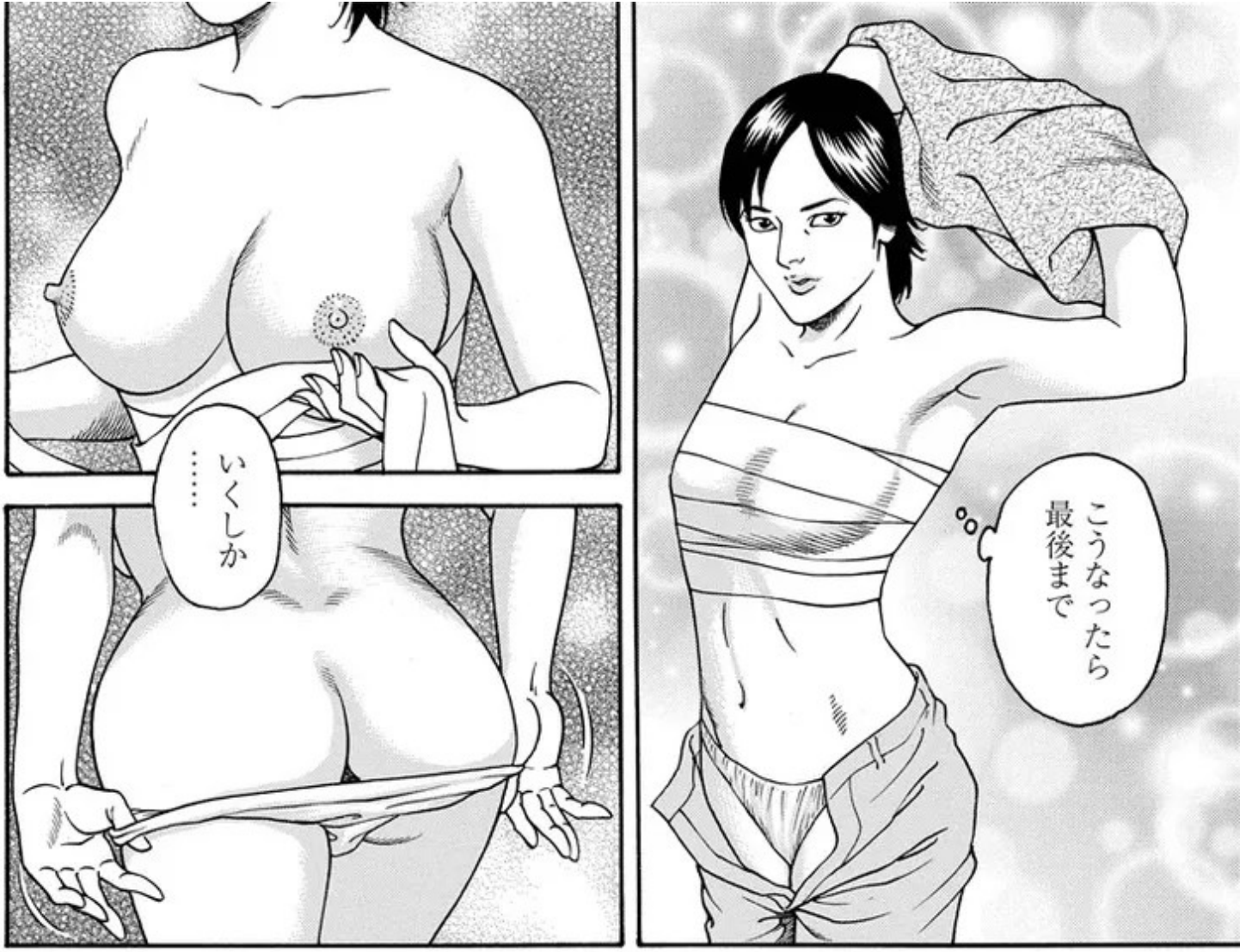
師匠ォ……
ペロッ
おっ こりゃまた 違う感触！
味は カップメン だわ……

ああ 師匠……
わたしも エッチな気分に なっちゃう……

ああ すごい……
ピチャ
ピチャ

どんどん大きく なってる……
ギンボッ

師匠 気持ち いいの……!?
ああ なんで 止めるんだよ もっと続けろ！
プハッ
うん……
ちょっと 待ってて……


こうなったら
最後まで
いくしか
……

おおい
マコト　早く
してくれよ！
うん　今
入れるよ……
ああ　わたし
ついに
師匠と……
ああっ！
ズプッ
うおおっ！

ああ～～～っ
夢じゃないんだ
師匠が
わたしの中に
入ってるんだァ!!
フ°フ°
フ°フ°
な…なんじゃ
これは!?

チンポにからみつく！
ズッ
ズッ
わたしもいいっ！
こ…声が出ちゃう！
ズプ
ズプ
あっ　ああっ気が遠くなるう!!
これはすごい商品だぞマコト！
ズブ
ズブ
本物より気持ちいい!!

やばいっ
マコト
ゴボゴボゴボ
出る
出るっ！
いいよ
出してえ
わたしの
中に！
はあああっ!!
ぬおおっ
これは最高
だ〜〜〜っ!!
うおっ!!
ドピュッ
師匠ォ……
ハア…
ハア…

NAMAZU③／完　第4巻へ続く!!

劇画王
Gekigaoh.comics